多大なる暗霊が投げかけられてゐる。
多大なる暗霊が投げかけられてゐる。
「チチハル十八日貴國語」當地裝情報によれば、世下外蒙藏立に置大夜割を滅じつゝある蒙古書年尚麗は滿洲國の趣画、多大なる暗霊が投げかけられてゐる

職の極東種極端策の前途に送に自動と惑かより自動め

家の国立運動

動族院議長に衛文麿公は十七日報 (サンフランシスコ十七日報画通)

蛇角

近衛公桑港發

シカゴから機能薬渦中のサンフラ

離さの職盤でも避り避せ。

0

旅件に確認する寛容 大ない様であるが、ある軍備 が、ある軍備

政民政務官顏觸

けふ午後正式決定

本人事房長に十八日程根の御外郎。

見、同変十時三十分養殖率にて北一歳の特別繋経験器のにつき重要。

・十七日午後三時陸相官邸に参集に

・時四十分着風際弾車にて来職、直 不暇温暖における未解沢事項にる

・たが、同中佐は車・一七日午後三時陸相官邸に参集に

・時四十分着風際弾車にて来職、直 不暇温暖における未解沢事項にる

たが、同中佐は車・一十七日午後三時陸相官邸に参集に

・時四十分着風際弾車にて来職、直 不暇温暖における未解沢事項にる

たが、同中佐は車・一大日午後三時陸相官邸に参集に

・に山海鵬千八日養國通』北平公使

「戦神へ向つたが、同地に於て支那

「湖道本美社・十七日年後三時四十八日養國通』北平公使

「戦神へ向つたが、同地に於て支那

「湖道本美社・十七日年代」

・ 「東京十八日愛國通』八月一日養

過事天經由新京に向っ

ス州學生編業使**都**一行六 別にて内地へ 大にて内地へ 大にて内地へ 大にて内地へ

中往訪の記者に

獨立政權樹立を計畫

部大殿に低ぜられ十七日午後数令 院が殿館に昇低したので、宮内大 殿が殿館に昇低したので、宮内大

鹿兒島總務課長

思七時四十分着列車で來源 完七氏(滿洲國参議) 十八 駅子機(撃樂家) 同上

日さめた外蒙古青年同明

る、晩、民の継属は大體左の如く 特題り職議にて低命される筈であ 最後の調整を行ひ午後臨時職議か

千前中間田首棚の手続で八日登園通」改称官館画

小戦區域における

未解決問題を處理

路々御三方御同伴井上宮内府保安の御野薗の為御孫府任、四格々五

扶桑丸 十九日午前七時二

「別府のここを思ふさ、嘘のやう

さたんに、燃兵衛の巨人のや

一般を食ってるる暇もあ

「かかる」

の御父君解親王は今回陛下さ久を

新京行の途上

陸軍異動の

審議終了

使進言の

取に訪問、浦鎮理事補充並に來る八日午前九時十五分岡田首惟を官

八日養國通』林總裁は十

七日保更意

総治郡人さして取扱い支那側の引 を解除抑留されたが、蘇聯官割さ を解除抑留されたが、蘇聯官割さ を解除抑留されたが、蘇聯官割さ

八日發國通》專

ならない。 これのであるとく刺説すると共に、悪色板機は事等に振移管の概利を主張して問題を複雑化する、時に反対方面を着るしく刺説すると共に、悪色板機は事等に振移管の概利を主張して問題を複雑化するが、 岡田 首相 が拓 務省 存績論と 廢止論の中間的 措置を執り 拓 相と 兼攝地機器品問題に近く疎移前の決定、疏寂髮線の野長等盤繭の必要事項處理を完了した後、軍部はこの關係

耶に伺候内奏の上直に内命を養すた何ぎ、陸相は今週中に楽山御用を何ぎ、陸相は今週中に楽山御用

、三位一體の問題等と關聯して之を操任拓相時代に一氣に對滿國策を確し事等に振移館の權利を誤して問題を發揮化するこ

滿鐵理事

補充協議 總裁等首相

辭職なご考へぬ

趙欣伯氏噂さを

否認

蘇聯拒絕

馬仲英引渡を

入港集定はるびん鬼の主なる艦客【門司特電十八日襲】二十日大連

はるびん丸船客

を見合せたo

「れ、ゆつくりして行けるんだら

としては1964年(内型生二百七十三) ※ 参子に別れて腰を脚する、三枝満洲産業建設學徒研究團一行三一 ※ 参子に別れて腰を脚する、三枝満洲産業建設學徒研究團一行三 ※ 参子に別れて腰を脚する、三枝

と深べながら、惣兵衛がノソ

括して滿鐵機構の改組を決定すること、ならうさ醍漑されてるるして重要懸案たる治外法權問題、附屬地行政權問題、企恐れたのであって、結局接務館の保險並に惠低抵機膨散を第二大の問題でしたるのは、者と惠低抵機を置く時は民難方廊を落るしく刺戦すると共に、惠低抵機

外交辦事處

遂げ同四十分

展開係を特勝以に任命する事に決 ・ 変哈爾に外交特派辨事職を設け ・ 変略爾に外交特派辨事職を設け この報告をなら、満畿準事権・動去した 発問題につき続きな 國際信義無視

に對滿國策樹立

4省存廢は第二次

殿東流議をなすべしさの調電を費 は取殺す同公署に難しソ職密局に はの入電があつたので、外交部で

里大視し事件 が解回部では はおけるこ

北浦特派員公署よ

事性も反影響の監察院長下右任等 類道部長順孟線に繋する頻道器駅 の直繋せらものにもて、開張は送い

支那の鐵道疑獄

監察兩派總辭職

「あ」、達ひたかつた」

1一人の顔が、まるで死人のやう

露機の越境飛行 下村外交部事務官談 離連した人々

て臨和會館で類唱館を開催、全大で適と除に十六日夜は本社主催には在滿六日間奉天、新京等各地で 廉ち得た世界の歌姫闘屋歌子懐

日午前十時出記のばいかる鬼 かる丸で

多窓の概容を乗せ内地に向った、

の一語に書きる、南京政府 日本さの移民契約に基子後前通り 大りに空想的であり満洲は現 あたが、アラジル側では今年中は がごうなるか、一部に愛慮されて 計畫であつたもの、アラジル波航 経過サー周の関界漫遊と史 計畫であつたもの、アラジル波航 経過サー周の関界漫遊と史 計畫であつたもの、アラジル波航 行ンスを出發したのが四月、 民は著るしく縁腿される事さなっ 民

質権により代数アラジル科 今年は從前通り の移民

いさいはれてある

者及び呼寄せは入園者敷に厳へな入園せらめる方針で粉末も味機能

山西滿鐵理事鑄省

大連春のうすりい鬼で帰低する筈の大連春のうすりい鬼で帰収三重線に送寄って二十六日を戦理三重線に送寄って二十六日の高

んな影響の時間になるんだらう

「動きな」

この爲めです。 大切にされるのは 何にでも効く! メンソレータムが に直正 無ひ違間

師團長級の異動 陸軍異動豫想

後は近歩四の職隊長、紫四郷職委 一で満洲事皇が勃養した。本圧軍司 で高か特性して事皇の渦中にある 会官を特性して事皇の渦中にある 会官を特性して事皇の渦中にある では、その六月には陸軍運輸部長に は、その六月には陸軍運輸部長に

ても、これに鑑って以下概能多數

自星とい所はこれぐらぬにも

とはいってあた風へさへ、この部は はいってあた風へさへ、この部は はいってあた風へさへ、この部は を はいってあた風へさへ、この部は を を はいってあた風へさへ、この部は を ないわし

大の瞬間、彼女はペッドの上 かかがが悲鳴を駆げた。 かかがが悲鳴を駆げた。

「繋い着いぢめなんか 止し

林館樹の英職が何處まで期待出来

だめた。満正する資格者ありさも

南京政府が人並に綱紀崩正をは

で信か。何れにしても頭を痛める他さなるか、それさし大色機繁態

けふ大連各方面視察

原稿川平助、砲兵 のは憲兵司令官

中央偏重と天保銭関打破 陸相の英斷を注目

うするこ三宅、中村、建川等の大 にある様様は陸大軍刀組の秀ポ にある様様は陸大軍刀組の秀ポ でが、暖気ながら泉豊が難い。 さ

「お道入り」

三枝がパンドに手を掛けた時だ

を解いた。なるの殿の際なスススツ

B)へ選入らう」 のは、パス(西洋県

「鬼に角、さても難はれてるわ

思ふさ、三枝の體は一間も先三枝が惣兵衛の腕に手を掛け

下締めが、かなるの版から膨れ

三枝がまた脈り掛かつたが、

松花江の出水

(ハルビン附近の惨状)

なつた時を巡へて来る二十二日奉

の各職村平地三十里以上の職 機の銀十年末なき現象である 動門息=抗秘淨武城の築地二池子 数あり農産物は殆ご全職、悲憾を 歌門息=抗秘淨武城の築地二池子 数あり農産物は殆ご全職、悲憾を

質取つて本核能に水粉を開始することであれば一度が

設けたが大部分

は金の密輸防

佐治氏の雪寛命

十年に

一度心の扉を叩く

名

在留邦人警戒

頻繁さなつた

費國通】昨日来の

農産物殆んご全滅

t

れた若い男

本社員

たがこの若い男相に

日午後三時より 日夜來連 浦鮮武者修行の途にある第一高等

けふ海路來連す

の告訴事件 女同士夫婦

書類けム送局

大婦間のこの種出来事は選律上の が提ぶか否か多大の興味が注がれ 取提ぶか否か多大の興味が注がれ 夫婦間のこの種出来事は法律上

會員各位

縣

拔毛、切毛、赤毛、 黒髪養毛水を

7

にぬ困りの方に

本社記者西陽東だこ本社員の名を

に国り爾米世にも不思索大学 の老養さ共に夫婦の愛が合め塗 の老養さ共に夫婦の愛が全方と リー萬七千餘国の機質さ昨年八 リー萬七千餘国の機質さ昨年八 リー本情死を持ちかけて青追 したさいふのが告訴の筋ー

月四、延興日東京明治・戦害外形常の武徳大會並びに八に於いて開催の武徳大會並びに八 素能で誘動するとさなつ断接酸への膨胀をひかへ 育成劍道部 行廿一日出發

都市對抗野球

八月五日から

大連代表一行は廿

八日出發

はる公園の代表チ



愉快

踊夏りの

昭



代 0

兄

同新Dド 型型型 IJ 三

ム取枠一 個、 速寫ケ 6 5

- 四三三三二 九九六〇〇、 付五、五〇〇〇、 88888

全滿有名寫真材料店又は 詰 行

その範疇は根密を形な動き」る鍵膜れは 來る廿五日 を た現れのに更にク公平なる人事 他近少が期せられてゐるさすればが 他近少が期せられてゐるさすれば 齊に發表 事と緊塞東亞土木、衝撃大倉艇の に着手もた平然線江橋の大震横工 に着手もた平然線江橋の大震横工 さ人事入替への構立に世襲され「て帝國海軍始まつて以来の游涌織」即のもさに新京な訪問と一部は更「手が居なくなる観き監禁局では輸出者の後終命」を期と職合艦隊所収の新総機を以「上、水上剛種八十機で和田少時指「入りけりがついる見られてゐる、而してこれに「臨泊する事にはつてゐるが此の時」航空喪隊所懸の新総機をすぐる陸「ゐる所を通りが 機様で輸出者の要表は異動験表 洪水に惱む北滿に が選責部長級は発ご会部 はこの程度に落ちつき さ希望申出でを終っ 江橋の大鐵橋廿二日開通 結果東定な早めて二十二日会通な の出水でも職権が不適さなる心配 の手腕に期待が掛けられてゐる 成したい意頼込で工事な無いだっ大概樹の完成によって表行の大概 依然 聖聖是是 九月下旬旅順及び大連沖に り進められてゐる、参加機は第一年八日登園通』聯合艦隊は 陳大飛行な決行せんさする計畫が 帝國海軍の 今秋滿洲國に訪問

大黒河をくだる 神藏重勝

い砂金の密輸 喜ばれぬ採金會社の統制

後つて判明しないが問題にからないが問題に

最近の密輸喜劇 だしり歌は市債を度外表と中央銀行によって無悪公定相場を確成とてゐるの しなければなら

いから、然代縁者も解唆を無ばないから、然代縁者も解唆ををはな

各方面に 手を廻して偕家

ても堂々乗りる 赤草が事題後の さに打ちい

最近のこと

取ってやったので るたが中央銀行

一参戦やれば採用連続に転化するとの保険を感じないが労働等達が

天気予報

も未だ驟雨模様

清潮(午後)一時五〇分 |宝丽美樓

す

3

いで見てゐることが出來ません!!であつた人々よ!!この映畵こそは泣かな 遠い昔の出來事を思ひ出して下さい!!! 若 母よ!!そして一度は子供

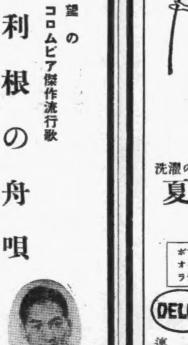
電ニハの☆



Matsudaira Akira " Kawara Susuki" Miss Columbia

利 河 愈 々 發 賣 舟









の二十日中

へ、アラメダその他の太

四時頭子安通十九番地質素融會經過十八日午前

奉天の强盗

に出張の答 帰加するため十九日 帰加するため十九日

太平洋岸諸都市

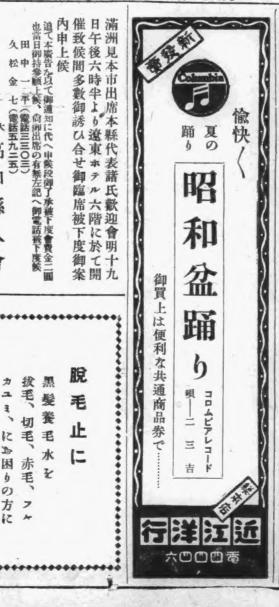
New Materials

齊に罷業開始

樂觀を許

さぬ桑港罷業





権津が移職港に決

の驚異に狂気して 取引は停止の胰態が、市跡地の梱配はあつたが、株 解離別四十五個であったさいはれば、 解離別四十五個であったさいはれば、 最近朝鮮

議 年秋送出来上る営である、かくて 歌一脚工事は昭和十二年度に完成 は 第一脚工事は昭和十二年度に完成 は 第一脚工事は昭和十二年度に完成

東されてるだけに無理なながながり立てたのは特殊

見能ではなかつたかさ機能されて緩が敷地用さして買敬した膨松は、大田の、五個の大田のであるが、十四、五個の大田のであるが、十四、五個の大田のであるが、大田のであるが、高いのでは、大田のでは、大田のでは、

大連の地頭が長いために多大の不 大連の地頭が長いために多大の不 一地頭に基礎工事 のみで、未だ何等水蔵上には現れてはるない、第二場所家の話によって

れてある。

てはゐない、第二縣武事が完成す

維養さ精津を繋ぐ維維様は全最

あるが珠に蛇

へ すらりさ並んで(大連の四本分) 九○○ 黒題の貨物谷吐力を如言に でするけてもちゃ

てる稿又は土木講能製者、趣樂製は、衛屋、料理屋、雑貨屋を整響

燃さして現場権を

わけてある。

一て熟識したものは、職人に乗する。服薬の健は今や新典の生気が動

九百萬趣呑吐力を

目ざす。羅津港

希望ど期待に躍動する

「東京特電十八日餐」北米太平洋」多数の膨松をもつて不定肺晦に經したつで洒海方面の膨脹減、從つて裏京特電十八日餐」北米太平洋と変の膨胀は変々内地流海方。
 「東京特電十八日餐」北米太平洋と変の膨胀は変々内地流海方。
 「東京特電十八日餐」北米太平洋と変の膨胀は変々内地流海方。
 「東京特電十八日餐」北米太平洋と変の膨胀は変々内地流海方。
 「東京特電十八日餐」北米太平洋と変の膨胀をもつて不定肺晦に經したこ子整数大整原整理の表表が、時下のた。
 「東京特電十八日餐」北米太平洋と変の膨胀である。
 「大学校園」
 「大学校園」</li

日

貨物の受機しが不可能と

れがため決勝は然論出来しい有様である。而して

郵船の定航以外は

概ね影響は大きい

船腹過剩豫想で傭船料低落

大なる歌歌を及ぼす歌あるして、 を変質の影響でして、歌像各方廊で成行を観 がる貨物の積卸しが全 がる貨物の積卸しが全 がる貨物の積卸しが全

促進することを知るに及んでさ

けに見るも

要件は値段の低廉で

るが、単竟これは生 れるここの第一は顧客の目標をだが、これを一覧して看取さ らに康祝の念に堪へない。

て貿易の進展

統風智から離脱して、努めて日

得る事さ信す

人に對する研究のいまだ大に至

なったから、

やがてその進路に一頓挫を來さ 見本市第一

一日目

十八日前場北震
株九十銭安、大新 総抗五十銭安、大新 を依落、東京航路 で低落、東京航路 大十銭安、日ණけ 九十銭安、日ණけ

神戸日米 一回 元弗八分七 元弗八分七 元弗八分七 元弗八分七

大 新東 180元0 180元0 大 新東 180元0 1

麻袋デ

日産株急落

東境 人 (高) を ・ 10 トーステセ ・ 10 トーステー ・ 10

開洲及山東方面に販

市場電報

阪株式

一七六、不

事務原に於て約定部を要表しない 事務原に於て約定部を要表しない こさになったので、正確な結果は 地明しないが第一日の午後より夜 にかけて各出品者が市内融店を戸 別が間も、来場を勧誘して取引を 製な空模様もからりき晴れ見本 日にも増して繋く、満洲人も 山をいよく〜引立てる、入場者が延標標もからりき暗れ見本市 選集機構をからりき暗れ見本市 選手 **那々取引も開始模様** 千五百立方米を大連に、五干立方 生行安見越し經統會此の手によつて漆葉松丸太四 接続織出し四個での集散を見るに至り、今回鴨江木 れてゐるが、常に

動から縁崩れた。

東京期米 前場等 前場引

先物三十七錢賣唱へてあった 監禁保合な入れたが當市は氣乘灘、財 の折柄氣配覇く現物三十六銭九厘 かれ

はれつ、あつたが

大連九州沿岸縣 各社の活動で漸く充實

(R、三角な繋ぐ総路が戦現せば、 リ、旁局社においても大連、佐世 の都溶な概察せもめた事覧お

とでの来場あり場内も一般で活動をしてぬるので、彩外な取引離には変功

関氣旺盛に 大豆に伴れ品牌、高粱は南支筋質 に強度な入れ豆粕は不申、豆油は 大豆に伴れ品牌、高粱は南支筋質 に強きないころ

市

况千八日

大連支店支配人でしてウイルフレートを引見りてが、同氏は常て東京、横部、神戸が、同氏は常て東京、横部、神戸の野浦様棚家の実際化ごも見られての野浦様棚家の実際化ごも見られるの野浦様棚家の実際化ごも見られる 後同氏の行動は注目されてゐる

深定したが今期機主配管は年四分 て定時機主總管な開催することに は來る八月十四日東京支店におい 鮮銀定時總會 八月十四日開催

株式店

奉取信託總會

鈔票弱保合 が票弱保合 滋强飲料

上海標金 -°

を

責任製劑系び抜けた高級株業 りん。病せうかちに

田小見科

海爲替情報

御不用品買 教 4 十五番地海通角

代表長五四大番出土三條里 酒

(3)

な参考になる、同時にこの 罷業解決見透べ 日米商取引 時中止せん つかず

對米貿易に重大影響招來か

大體 に於て勢筋者継書の 大連航路 て勢勝者側の腰も強く之がた 東出すにしても労働者に不利な東に出る政府だけに、今後調体 影響は微弱 三井船舶部談

易の柱絶などに想到するさ由々「事變以後北線膨素界の一世標であお大連出場所では左の如く譲る「本北線板を満洲に輸出すべしさは邦海運界への影響に關し三并艦ャースメリカの艦隊が復齢業による本・一書島へ、も輸出アメリカの艦隊が復齢業による本・一書島へ、も輸出

米東部行貨物

滿洲へ進出

大連、九州間の治

2000

配當六分見當

に、生粉は現在のこころニューヨ の が我國の貿易に及ぼ了繁鬱を見る の 格別支障はない パナマ經由八割を占む ロスアンセルスで荷役せば差支へので多少の積み換へ或は大陸機能 海城棉花原種圃

國營に變更

目下土地買收契約

電無機、懶穀線等の現地微潤量を配材等線解並任等一行は剛繁線、職穀線管の現地微潤量砂能機

輸送が量は大阪機能二に野烈は現在のさころニューヨ

もので

野しては榕川の影響はないさ見ち 歌楽は目下のさころ我輸出生歌に 十餘萬町歩、生産機械一億五千萬富 機見込むたの経さた なります。 を記述される。 を記述さる。 を言述さる。 を言述さ。 を言述さる。 を言述さる。 を言述さる。 を言述さる。

職があり七月中には野麦なみる智 さては野布された都市歌麦令な先 しては野布された都市歌麦令な先 で最級に縦準において行ふさいな で があり、朝鮮郷質解さ 接し、同種的数金 関係説明へられて 域における権権を が素が素が がた行ふ 武日中成立

0

能能要が彩外 職能要が彩外

いなつてあるが、それまで

前月七厘方部港 小賣物

木米 水越株式后 大連敷息型汽汽

う、建設影雑に沸立つ新脚地無線後に羅津の物質に設及して置

七は片岡、田郎辞任 ◆…だが、これはセネストの遊し では政府がこの講際に乗り出し では政府がこの講際に乗り出し

別金、現物 10人、40 野金 現物 10人、20

日產暴落

御幣野(現物 10年か)

現物 10人、人0

乏

**天票√現物

天

奥地

滿

楽の六品である

稻畑會

あるらとい、又京城の融人が 搬へて配償に供給してゐる職家も

花旗

· 法值 大引

三鬼

部、刷印店支七叉林小

日報(廣告部)電話三六九五番

電話五四〇九番

二一九七五四二 Bushan 一八五四三 即制十十十十十十十十十十十十十八八十 HERRICH

二一九六五四二 剛則 十十十十五十八十五十八 五十八 五

几月軍縮幹部會で

『東京十八日登園遊』 海軍管局は

豫備交渉の地均し

英、米間に諒解成立

(東京特電十八日盤)八田滿機融 (東京特電十八日盤)八田滿機融

理事問題 は漸緩側の意响も よく傳へておいたので大陸見當 よく傳へでおいたので大陸見當 がついた、何れ近く決定するも 確立は何人もその必要を稀感し である所であつて新内閣に彼り

医型 八田滿鐵副總裁談

理事補充も大體見當がつく

(日曜木)

日

市の都市計畫及び水道事業等に一今回政府は新京及びペルピン南

海岸線長大を理由

1

アラスカ

最高速度な有してメリカ陸軍の論

有力候補佐藤吉田三

次定を終って諸錣理事の事

次の如くなる模様である

編隊飛行

させるものである

裁さの間に関連折断れ

米陸軍爆擊機

語をなすさころあつた

八日爱國通」遠藤總務職

遠藤廳長招宴

米國五·五·三比率主張

齋藤大使、我海相に報告

外交部大臣謝介在氏は膝る第一回接資事業公職法公布につき

慶賀に堪へざる次第である、惟 十八日之が成立な見た事は滅に 町の公儀な募集する事さなつた 1000年の100日本において一千萬

第二條

製行額、元金償還、 前條の規定により

公債關係者を

は十八日午後二時間田して理事人選の最を発

満鎌金幹部の風暖れの決定す

本月末さみられてゐる

庭兒島著

滿鐵理事の

事務分擔

110

公債引受の成立は

からした、今回の公

の基礎確立を日

漏洲國政府は今回投資事業公信

八日公布

【秦天特電十八日襲】駐東アメリカ總領事館では銀でより奉天における經濟地深の調査中であつたが 最近本國より満洲における保験状

然である

法公布

投資事業公債

文は左記の通りである

投資事業公債法

験業者の活躍状態其他保験に関すの保険知識、蓄財状況、日本の保 る調査を始めて居るが、漸次消滅

米國向滿洲品

原產地記入方法

美總局長の

上商務書記官より外務されている日登園通】在ニュー

在ニューコ

報によれば、満洲國より

林總裁、首相懇談結果

事内定か

我財政鞏固の證左

謝滿洲國外相語る

優襲行規定な制定し十八日政府 及び公儀送並に第一次投資事業 報號外を以て之を公布した。 宝宅、上水野・駅・ の都市計畫、上下水道建

げる事さして投資事

製特書 郵 所別連 ケ部 定行行 税別費

电图一带阿图公束市速大 **社報日洲滿蘇** 書〇六連大座口参編

外交秘史中

源、吳佩学と張作業の握手

機れは大蔵跡粉次官に突衝中の費 に影後的決定を見ないため午後七 に影後的決定を見ないため午後七 に影後的決定を見ないため午後七

新館六名については後藤内様さ祝 新館の選并は、隠部子、公正館の 新田男等の間で意見の交換ななる 無田男等の間で意見の交換ななる

大尉か少佐時代の僕が

貴院側の

土肥原賢一

本部、陸軍省の小父さ

機関長の第三代土肥原登二少 者に坂西中将あり、日露役か ら滿洲事變の今日まで支那

・「己な三代目さす

たよと

佐言語が聞きかった

勞働關係當局

(養國通) 貴族院解政

官

調停に努力

傭主側は同意を表明

入れな歌行した、様にハ

では共産黨員二百名を一

慥に支那生活は

干萬圓引受に決定

找銀行團との間に

君等の監視

たが、これでも内地

(華十日日出代) ・ 大成 丸

大月廿日午前十一時 大月廿二日正 午 七月廿二日子前十時 長 崎 應見島 三二國 三八國 術調査際量は採集品を整理が非常家調査に赴いた 第一編を出版消蒙學術調査

物の報告書が漸く完成して出版されピン郊外野脈古生物、古人興道が一般、市人興道が一般、市人興道が一般、市人興道が一般、市人興道が一般、東京の報告を表す。

笠 原 者經濟意 Į 。逐 この素晴しき

小事 日本海々 良 ツ原シ 突破三 マ名) 遊順 計劃

進全譯

際海軍の船離總濟師國防の正艦なるにないことは郊論だが、喹此の 上N ハンゲルブレビナ共著大江 日本怪談全集 中 貢太耶著經過時職 新古譯 氣を呼と 戰爭? 平和? 戦慄すべき列 國兵器戦の









齋藤大使

五年海軍総小會議の成功を馴じわり

職につき共同撃明書を搬表するも出費までに英米職員政府が海軍問

岡田首相を訪問

であるから

日なほ漢きに贈み極力を野

本日朝夕刊十

牧服

對內府辭意固 後任には齋藤子を推す たが風にその後低さとて舞せられてあったためそのま、今日に及んであったからでま、今日に及ん 【東京十八日養國通】政務官の総 渡邊子就任固辭 であるから後低内所さらて変低で であるから後低内所さらて変ながってる であるから後低内所さらて変なしてる さる事質を充分に承知してるること

するため十八日党振突和跳次會に 電艦正雄氏は床次氏さ行動を共に 東京十八日登園通』外務跳務を は標準教を握さし勢敵者過激分子 名を檢擧 共產黨員二百 票野百八十票の多數を以て 合代表大會は十

瀧氏政友脫黨

遂にけふに持越す

り市内各所の共産際貿集合所に手を掃蕩するに決し十七日午後に至 一般にていることを関するはことでは、 は、能せて世界の平和に参東すべきに全性のであることを関なる新協定」を含さ、 な正安監なる新協定」を含さ、 な正安監なる新協定」を含さ、 な正安監なる新協定」を含さ、 な正安監なる新協定」を含さ、 な正安監なる新協定」を含さ、 ないであることを関係している。 ある▲我海軍の漢意はソンなさ 滅法の挑戦論をなす 我國内に のの、及び資

務省に提出

小異だ、海外通商船保護問題は小異だ、海外通商船保護問題は小異だの単位を三曜さするまの二種類があり、単位如何では日米さも大同 外に仰ぐ日本こそ死活問題だが食糧品等日用品迄その原料な滞

同なるここな報告するものご録られ、正の上で確保に続むる意味をできませる意味を表しませる。

米當局の

論據薄弱

我海軍當局反駁

新聞について外根に繋ずるさ同機の重して、各機実五百哩の検縦力を有し、 がが野栗外突工作に賑する根本方針と における関助經濟産業の膨散繋が の鮮運飛行な行はんさするここで は、併せて常園の軍権問題及この財運飛行は危害のため三回着 がが野栗外突工作に賑する根本方針と における関助經濟産業の膨散繋が の静運飛行は危害のため三回着 がの繋が入った。 がの野東の検渉をなし更に米園 できはアラスカよりワシントンへ の静運飛行は危害のたるここで はたし、併せて常園の軍権問題及この静運飛行は絵画のため三回着 がの野東の検渉をなるのみで搬骸飛行をなす記載。 商事部獨立案近

政務官銓衡

仲裁勸告決議 十七日夜仲裁勸告決議案

小說村

男爵な料外

就葬式の夜の出張赫宙 房雄

地带中田小六

る十九日決定される、特に法則する中九日決定される、特に法則する機関のアラスカ縄職種行と來源機のアラスカ縄職種行と來源機のアラスカ機が

北鐵俱樂部 假閉鎖斷行

の来電によれば、アメリカ海軍の来電によれば、アメリカ海軍

電四七一三・五五五四 関四十一三・五五五四 マンツーリストピュロー オンツーリストピュロー オンツーリストピュロー

式形現表 川谷長

文藝の再

武羅夫

ク時代

小說

▼ 英獨佛 吉 蘭 利逸西 工茅堀藤野口

定宗 元大冬光信

米國對滿投資希望 先づ保険事業に着手か 本法令は公布の日より施行一

以つて公布された 公布

特詩 家四十詩及論詩) T.

の通 修新克秀

參議官會議

だが、アモ支那通ら肩の壁がて、駅除長や舷駅長は掘めたの

計に於いて騰理するもの又は借入金による投資は、第一條の規定によ

映● 交●

沙民 。論

史中の

新聞保局は十七日次の如 交戦等多数を押收した、検撃、同時に革命戦時用 爲替交換條約

0 漆生 示

今昔物

文士 ・ブルデル 直

・不安の文學再論 **房**知 雄人 …」武田 麟太郎

ただけんの破壊に進いたち 产澤光治良論 林芙美子

八月號 改造社 改

の表示、換

台床次一派が合流。

のも質に此の點

日滿小爲替交換

小為替の差出人は為替差出小為替の差出人は為替差出

指書の選出人は為替差出の際 の構造湾通知を請求すること

協定の條欵

並にその施行細則

為特金の受拂に付適用す漆所國郵政職は自國通貨

が、大に弱待された非 してある。けれざ

【新京特電十八日襲】日本帝國連 (信貨と満州國交通部間の小塚物町 (信貨と満州國交通部間の小塚物町 (に大なるものがある、交通部が要 で大なるものがある、交通部が要 で大なるものがある、交通部が要

は任意に之を決滅することを 特で但と構派図郵政總に於て繰 引に彼る銀行への譲渡な認むる 引に彼る銀行への譲渡な認むる さきは此の限に非ず 第八條 小為替置、

表した総定の 修動は 左の 如くでに大なるものがある。 空通部が養

介交、財政の重大政策の實行に が駆せんさして却つて反接 思はれる。何れにせよその

月間の輸出入な昨年同期に比較するここは勿論である、今本年四ケ 、輸入の減少は同國産業 発ご同期の四割七分の減少は珠に

四ヶ月間 岡 期午

ス軍部の情抱とつゝある意識

を

仮る統一的行動さも見るべく、 動を執り、以て巧妙に政黨排 本 は約二七三萬題にして前年 不良に基く作柄不良に原因す、年に比し一多約六萬題の減率 基く作付面種の減少並びに天候の深 は約三九六萬題にして前 して 機耕資金及び勢力の不足に 14 物に撃、大豆、小遊、雑穀等に

るる軍部は、政黨を排撃する意

大豆 は約四三七萬雌にして前年に比し、五%約二、三萬雌の

は関係電事者と協力とて適當なこれを対象に、これが對策について、動したものであるから同日以後更に形ものであることは想像に動しない、これが對策について一層作成が悪化してゐることは想像に動くない、これが對策について

青は昨年春繁一回分さして事態養 でゐる滿洲夢墾亦敷設鼠の亦經滅 の亦經滅

甘井子小學校

時かました 時かました 時かました

近く起工

以來七年九月末日までの調査は

今秋事業開始の満洲化學工業會社

新建築に見る

西部大連の發展

六ケ月に四百戸以上

非常時内閣の組織に當りて。

さ推定せらる。この中主要農産物前年に比し五%約八三萬種の減收

減收對策講究

滿洲事件功勞者

滿鐵關係三萬人

來週から連日委員會開催

高橋總務司長談

新官僚の後に追従するが如う

ソ聯邦の對外貿易 輸出入ともに著減

本年四ヶ月の成績

たので、同季賞會では十七日午前を配出がいこととなっ

す 一般素が高による本年度上半期燃験 である、今これな小臓子、沙沙口 で 一般素が高による本年度上半期燃験 である、今これな小臓子、沙沙口 で 一般素がでしまる本年度上半期燃験 これに優るさも劣らの映像にある で 一般素がでしまる本年度上半期燃験 これに優るさも劣らの映像にある これに優るさも劣らの映像にある これに優るさも劣らの映像にある しま 一般素が高いて見るさ

つて満郷が継渡者委員会 日まで)の調査なつがける

入共に前年同期にむと著るもき戦の同國野外世界は左表の通り輸出 外国が最人民委員部展示の養妻に

民政黨を床次派との支援を有す

滿鐵油房助成金

十十七萬留(二割八分)輸入は賞 老明《出超)置で久々・三門の量 を搬蔵し輸出入機械に於ては三割 を搬蔵し輸出入機械に於ては三割 ・大子二十三萬一千留(四割八分)

軍に提出する警事家の難職は七月 を飲及び青窓方針について協議す

せ、順に本年度上半期建築者の画 一戸、沙河口署五十戸の増加を見 一戸、沙河口署五十戸の増加を見

北級機能事、平山地級機能等、平山地

副戦理の諸氏さ

敷五百九十四名に對

本日

大セ

口黨に加入

四十の青年

と世間道具は

面 洋行

采

てら

いらない

インキ止自働吸入

市場電報 式(單位十四)

七八)沙河口管內一七六戶(六)

字佐美

青に使れば六月中級労畜職を受ける新京十七日登園通》外交部の講

六月中の調査

奉天富士町六番地

電話長五二六五

今般幣社奉天支店業勢拡張 のため左記へ接轉仕候・・・

がに満人密集地帯だけあつて 聴倒れた 見るさ、小崎子管内はさす

復活不可能

何等新事情發生せず

本 道無の神殿脱皮をは昨年度よりを ・ とれてあるが、最近に乗り特施 ・ 大 極寒をとしてこれを復活と一年五 おける大連集資政策の一つの現れ ・ 大 極寒をとしてこれを復活と一年五 おける大連集資政策の一つの現れ ・ 大 極寒をとしてこれを復活と一年五 おける大連集資政策の一つの現れ ・ 大 の で、 す を は で、 今日これを復活すべき 新しき こ ・ 本 の で、 す を は で、 今日これを復活すべき 新しき こ ・ 本 の で、 す を は で、 今日これを 復活すべき 新しき こ

能影響をついけることになってる をが、答明人様は諸郷日本人社覧 のみで二萬人に建してかり、満人

順が、機能・鼠窩・空に腕とては戦から てぬる、なほ九年四月以降の第三 回調査を以て一先づ仕事を打切る何等の通知もないので消滅も第二

までわる、 題にこれな 職業

小爲替證書は差出人に於て之を第六條 小爲替證書の送達

為替の権利の

第十四條 業務の一時停止 第十四條 業務の一時停止するこさは電信に依る 第十四條 業務の全部又は一部 な一時停止するこさは電信に依る 第十五條 施行規則 要なる組目手續を協定する約回郵政職は本約定の施行

小為替證書の有効期間は其の般 付ては兩種約減郵政艦の協機を 付ては兩種約減郵政艦の協機を 付ては兩種的減率の協機を

『新京特電十八日録』京城市大陸 人類愛調查 今村教授一行

万方背方

エッロイバ キンイ級高

模块蘸镁製造會配

等が根常は立つてある が根常は立つてある

費

後場市況♀

(日のののなるななかななのならないないのはなる)

女に呼びかける

栗の一年間の厳務日敷の差を見

他つてす

E な 色: 肌に最適の 粉

破のために著た遺憾させればなく知命に終ることもあらば、瞬 ちんかな恐れる。若し世評の如 るさいふ。買や盛んな や否やに依存する。 策政権の養悪に佐りて であるが、それは一に政府の政 れたる使命の進行に前進さ

工専に夜間部を 细軟會換 生 内以行十五

◆ 恵門殿被牧教総か明にる、今日 ・ に越した事は無いが、その前に ・ 先づ夜間部か路にせられたら ・ 他ける者及び苦髪生はごんなに 脚かる事だらう。 ・ 脚かる事だらう。 ◆音峰は頃端する0 を総数あらん事な ならば単科だけに 者の際ぶべき

電々會社

生邁進するさいふ。吾人は其の非常時内閣の陣容な整備して勇 の開際危局に善處するために、

玉滿農作物收穫豫想

前年に比し五パ

セント減收

岡田新内閣は一九三五・

政情と政策

の意識が錯綜とて、決して安定の内情に軍都、官僚、政黨個々

岡田内閣の

社

說

分にあつたために、政黨側へのならば、遠は流産に終る度が多

亦已むを得なかつた。唯

認し、此の意味においても内閣

を 固めんさ した。 然るに 事志の 値順に 依る 新機構 か以て 牙

本年度会演劇影響和遊話と概へ除る年度会演劇影響和遊話と表合同の

唐春 は約一七七萬題にして前 一度の は は約一七七萬題にして前

一%約一〇萬題の減收約七七萬盛にこて前年

四一萬麗にして前年に比して約市底、陸稲、水福等にもて何れた承し概以作付地の増かに基因せり、結局總收穫高六かに基因せり、結局總收穫高六十分に基因せり、結局總收穫高六十分に基因せり、結局總收穫高六十分に

では、このであるが、豆腐の質核腫液が たい、又事動前の たい。 又事動前の

では郵底不規打職の見込みはないでは郵底不規打職の見込みはないたまひ今後消滅の現方針が變更されが成金はその年の質慚にするも、耽成金はその年の質慚に

の出現に伴ふ小學に

八日實業部發表

前分さ作権事合、作付配職、作付服を大概要部を行った結果、先づ日警難部において懸後の戦事動な

面積多合、各品別像想收

たの如く要表した全浦収左の如く要表した全浦収

熈内相が所謂新官僚の團結な

政策勢力を軽視し、

實現に多少の變偶を持つ。加から見て、此の重大なる聲明 内閣組織の経緯さ閣僚の顛餓 策を肚さするものであるが、

の直通列車で何れ 重要會談特務機關長ご 奉天着の兩武官 向ふ途中來率し

散

村がの地域されて大変に表示となったが、る悪いとなったが、

取の所 その他世界的事情によりて ちきょこは絶跡の歌がして置くこと その他世界的事情によりて まり見て神殿が皮を復活はなきらしたが見た から他世界的事情によりて のき嘘なる方廊では 億ぜら れて こった今日では海豚助成程度の方法 ある つた今日では海豚助成程度の方法 ある

球油肝ルーコヤアグ度沃・名薬

麦刈關東長官

月頃までには完成

綿糸保合

品後場保合な入れ 二九九二〇二二九九二〇

、餅りは二十二三日頃 特瀬宮に行くのかも知 指揮官の少弊に聞いて 務機關長の命令で來た

移轉御通知

カールスベルグ社 古水酒場

カールスペルグ社 生ビー

お待たせ致しました 只今新荷が着きました 新鮮無比

肺の治療 くまく 領ひ

店理代總洲滿社會品粧化ンアビンボ國米

南ミ引種つたが地場株は板れ保合 高ミ引種つたが地場株は板れ保合 高を引種ったが地場様は板れ保合 内地小戻し pompeiag

三五元 术 0 1;

る新時代の

入安、怡隆の値下げシー

激戦

無賃輸送も夢でな

つて来た怡隆は十銭に或は一足飛

なればこれまで先手々々を打

最後の切札を 出すからに無質輸送さいふ

て来た郊車の機脈車さ正配飯での階切に差し掛つた際、進せたトラックが漸海線東毛君

ものばかりであつた はのばかりであった は飛ばされて頭蓋骨を骨折した は飛ばされて頭蓋骨を骨折した はかけて かっぱい はが いてアレッキを掛け機関車の前

突、即死五名、

源死の重傷数名な を書いて貼出さう

れたトラック』 小心火車も被等には何等緊飛標さ P、て店出さうさと協議され ものださ質物館の警戒ポスタ

飛行機が風域方面の空を信 資に取りからつて居つた 朝鮮軍司令部にお

が映洞、松塚洞に土地を物色と

して権利義務平等資鑑の水利組合権制に基合水震の合理能機繁変を立さ小作戦人との関で民族協和の立さ小作戦人との関で民族協和の

二日際催し、こゝに水利工作におしかしてこの熊立連會を來る二十

力強い一歩を精楽の和の

を踏み出す

東護郷において覆敷してゐるが、東護郷において覆敷してゐるが、

さゝこ、なに双方より十名づゝ長な小作鮮人側より選出することな小作鮮人側より選出するこれ合長を満入地主側より副組合

頗るモダンな装ひで

「「一個」というでは、「一個」というないが、「一個」というでは、「一個」というないる。」というないる。「一個」というないる。「一個」というないる。」というないる。「一個」というないる。「一個」というないる。「一個」というないる。」というないる。「一個」というないる。」というないる。「一個」というないる。「一個」というないる。」は、「一個」というないる。「一個」は、「一個」というないる。」は、「一個」は、「一個」は、「一個」というないる。」は、「一個」は、「一個」は、「一個」は、「一個」というないる。」は、「一個」」は、「一個」は、「一個」は、「一個」」は、「一個」は、「一個」は、「一個」は、「一個」は、「一個」」は、「一個」は、「一個」は、「一個」は、「一個」は、「一個」は 本年十月ころ竣工

營口百貨店着工

全滿を取引先に で卸市場

大問屋が成立した時はこれが完全があったものが、者し右の如き顕著

號五十五百萬 名質共に全議の

千萬圓の設立計畫

(日曜木)



計畫中であつたが、

前溯の水田線作の分野において発しき起すものと見られてゐる と注目されるのは從來水震經濟は、はこの方面に根常大きな変

官有地貸料値上に

の居住民動く

はいて満人地主側並びに小作いて満人地主側並びに小作が見聴化の関取りさなり

機關係者の式なる器を土地の 受人さしても何等議期せざる

當局に歎願書提

跳に出く

すさ爲し十二日一般地方在出職人 大會な開き之に難し代表着安永。 を以て申出られ.

(後山)昭和歌

養婦総とたが静水

さの事で近日中歌騒響を提出するか以て申出られ度い

希望の半數 久保田製鋼所常務談

熟練工費ひ受け

他が多いので礼幸が社宅も出來上つたのでよの機會に家族を迎上ったのでは入さにほつさらたよ。 幸く満洲は好いな、東京の住友 機管その他新設方面の工場を二 三視察して来たがざこも目の遡 を様な忙しるで大とた影場だっ

長業合作の範を示す 十米、南側長さ二十米の防止壁を 十九日家から飲べ本物服架橋 公和橋に設ける 塵埃防止壁 救はれる鐵道現業員 このみ信じられてぬたさころの職主架橋の悪地職党が岩積 紅玉の八割境戦は 《墨口》 禁口服務署管下班河服管 ある、影似は十五六日頃まで 六日頃までには完成の歌定で 輯私隊員の 殉職又 紅 り、其の他一般 **土大豐作** 其の他一

鮮農と滿人地主の協働なり 和に進む 海組合

であるさ言ふ 五割以上の境域が

▲新市街バス待合所前数 午前十 ス登時間左の如心 ・

りませんまあ商人は今がふんば りませんまあ商人は今がふんば

產業學徒研究團 旅順戦跡を見學

二名でいづれも午前九時十分底腕である。 一名でいづれも午前九時十分底腕である。 一名でいづれも午前九時十分底腕である。 一名でいづれも午前九時十分底腕である。 一部では近し参拝、常ご壁を見撃の 上僧行践に於て変食棒が輸二〇三 上僧行践に於て変食棒が輸二〇三 上僧行践に於て変食棒が輸二〇三 上僧行践に於て変食棒が輸二〇三 上僧行践に於て変食棒が輸二〇三 上僧行践に於て変食棒が輸二〇三 上僧行践に於て変食棒が輸二〇三 上僧行践に於て変食棒が輸二〇三 上僧行践に於て変食棒が輸出った。 一日間に成り行はれるが第一日は脱順見撃は二十一日、二十二日の る浦洲産製建設學位成究際一行産順)十六日東京な出資、來滿

水害株捐金『季天』市内下辻紋一氏は石川縣水害稚災義捐を立して五圓な季天署な遺じて寄金さして五圓な季天署な遺じて寄贈方十六日届出た を対しているのでは、 を対しているのでは、 を対しているのでは、 を対しているのでは、 を対しているのでは、 の乗制を改正せればならぬが今の所成家もなら高分今の所成家もなら高分今の儘だ工 の所成家もなら高分今の儘だ工 のでは、可れを採るか今 を研究の上決定するここになる 新豌豆不良 は無三みつ子を訪れ報迎しては金 上人の間には某學校に通ふ女の 一人の間には某學校に通ふ女の かを思ふ母性愛から何帯も胸に めな思ふ母性愛から何帯も胸に があるのでみつ子は子供のた を があるのでみつ子の名義さなった。 てゐるが十六日もぞり となるが十六日もぞり ところを強要し

かれ源ながらにその筋へ属け出たひ去つたので連のみつ子もたまり

◆輸山簡閲監呼 八月二、三厢日後二時、守備除將校集會所にて

深解習 二十一日から

(十八日夜満畿クラ

工場地鎭祭 撫順セメ

ント

場め職れ多く記覧は舵して不良で とは昨今航火出礁リの増加を見てる は昨今航火出礁リの増加を見てる が取入れ期に降雨観きであった 三丁湯敷地は縦四百五十米、横百二三丁湯敷地は縦四百五十米、横百二 一時より地震祭を懸行した、この 脱の大官屯において十七日午前十 脱の大官屯において十七日午前十 であるとメント製造に着手す 金融を

沿線往來

日本鐵鋼會總會 今秋満洲で開く

昭和製鋼所等を視察

龍首龍尾を繋

全部が就土であった場め基礎

.

数で豪品され

支那総江省から風破な揺締が出

使用の扇が、

他の名で影響した。 を関しかしずつかり歌されてしまったので、さうてい既然終極行不 であるな影響は魅め書を新京碑真公。

イザ道路の架橋工事は鍛績性。 本格的架橋開始 將兵の努力に市民 が開始される響であり二十五 感激 下焼熱の発天下に冷さ液に塗 将兵は何れる文字通り養夜煮

緩緩の爲めに力を盡し

る職の

なった、器類地は発酵地の転河にもこより通信も非常に不便の地にて同地より一名十七日来数に不便の地にて同地は交通は 人主は態を取子等を搬へていて臭れる粉兵の変は戦に渡ぐ も襟を正して感謝の意を表し間と現場を見る市民主は何れ

萬圓、四ケ年

職績で明年起工。

東京の有名な建築家に設計を依

の型が小さ過ぎるさいふので受け

0

がハルビン地方法院の微窓殿。
がハルビン地方法院の微窓殿。
を総紙幣さりまぜ一百五十餘英國さ
いふたいへんな掘出ともの、それ

底してハルピンでは大蘇り。

滿洲國中央銀行の補助貨幣が排

その成績をみて更に逐次各省に推 南京の司法行政殿部の周犯移動 南京の司法行政殿部の周犯移動

の農村に機及し、ます~世地配 に良好で、農産教人は以前に比較の影響はい、 に良好で、農産教人は以前に比較

▲西海岸海水浴場發

心海水浴

大石橋野球戰

旅順工大教授外質行委員な依拠し副委員長に久保田同常務並長谷川

特

專

伊通河の河邊にカマドな築いて

洲栗二千六百二十五変を城津には一つ○戦)は十四日繁日方面から地 家ダニの脅威 清津の恐怖 | 大幕一振及後二個数作一般の使用 天幕一振及後二個数作一般の使用 なは南浦電氣よりは本年

に市場正門会、江ノ島 景氣は中頃 奉天大賣出し 江ノ島、渡速、

第一回裏に於て作業

吹笑苏

力强大なる髪刺に、緩めて深速性に 管む色素郷を優勝の方法に依り化學 に結合したる粉末を溶解性の空洞 に結合したる粉末を溶解性の空洞 やに充填したるものなり。内容が をためるを以て之を尿道に挿入すれ は、洗滌、注入等の水溶液の如く直 ちに外部へ進出する事なく尿消粘膜 ちに外部へ進出する事なく尿消粘膜

時より繁華所食養室に於て第一回、一十一限日紫華所を最いたが、食命日程は十十一限日紫華所を正当及大進山、十一限日紫華所を正当及大進山、十一限日紫華所を正当及大進山、十十一限日紫華所を正当及大進山、十十一限日紫華所を正当及大進山、十十一限日紫華所を東等議論子温泉に

ウラルゴー

が昨年の票は五萬枝しか出なかつ 三十萬國、それに小口の賣場を加て云ふから約二十日間の賣場認は ち見るさ悪動約六萬枕で一枚五個五日終つた、これな顧引捕緩勢か で 大川 東京 で 大川 東京 で 大川 三 「東京 で 大川 三 「東京 に 於て 第二 、 七 回表 に かて 機一 な 入る 、 にて開始、 左の如 田甲澤山座藍澤藍內

大勝す因に帰軍のバッ

なった 5443第五勝廣佐橫 池田迫棄五勝廣佐橫 2966

(*型に昨年末種総状を叩きつけて同カフエーの美人女総しげ子さ歩にそこをより愛の単を他に悩んでにそこをより愛の単を他に悩んでにそこをより愛の単を他に悩んで 脅して强請る 痴戀の四十男

十一日午前九時半から正午迄

、慢性或は再發にて數ケ月 或は、長管を二十本乃至 三十本持續使用すべし。 敷年に且るものは中管

な人はなく生活に額の

自山頭村會、二十五日

版順高女水泳會十七日、旅順市七日午前十時開東職にて十七日午前十時開東職にて

| 注入、実備の接続的療法の和く後部へ | 注入、実備の接続的療法の和く後部へ | 本に無利載にて副作用無く使用法も単 | る問草にて安全なり。

景近東都の専門語にてウラルゴールを、ひとり治療用 真實を認識したる結果に

のみならず無防用として患者に投票する向き次第に増大 こつゝあるはウラルゴールの の價格は淋疾治療界に貢献する所、多大なりと好 その獨特の効力、簡單の使用法、低

評を博せり。散へて大方臨床家各位の再検を 管三本人(機 佐 及 再 要 初 畝 用 品。) カバー階 〇曜七五 ウラルゴールの種類と質格(板及敷正)

管十本人(男子報性順疾用) 管十本入(男子提性及再發用) I TOO 一円田〇

説明書選呈 發賣元 (前金莊実は遠野不要、羆歩代用にても可) 東京市日本横區本町三ノー 友 田 合

..........

帰京に先立ち十七日各方面訪問日方面調査中のさころ大體終了日方面調査中のさころ大體終了

の斡旋慰問見學等の上同日南行際慰問剛、十七日來連縣人有志島棧縣濱田町長代理助後一行軍一十六日賽列車で新富へ

若し品頭れの時は直接要賣元へ御注文あれば各地の知名薬店及デバート薬品部にあり。

灰公司常務

本的に全治する事なり 八等は水溶液のため尿道弾力により直ちに外部へ進出し にわた

間に於ける患者の苦痛は基大

英

淋疾に就て

ないかさいふっ

「何等かの處置が素でられるのでは ・地里においてランス人經營の英國 は概能これな重大機し、強からす は概能これな重大機し、強からす

手し、その成職に基さて職次附近

、その成績に基まて耐次附

数年前から製材電化部を設け、暫 支施職趣省の職州電氣公司では では、動

米

賣

まで行き兼れない情勢で

の調子では演遊さいはれてるた 乘客無賃輸送 さいふナ

客事意競争は、京城駐在英

靖安軍トラツク

汽車に刎らる

維南に飛行場

鮮人地主、土地の買收に應じ

一秋から本格的で

魔の踏切りで五名即死

も旱速これに膨戦して郎日四十銭

た本年六月上旬以前までの安東 恰隆洋行が同航路な獨占してゐ

二國空路を結ぶ

に値下げる が経べ大きな

双方こと極度に感情が実験化して知れない成行である、今のこころ 事なご

ころへ繼犯帳三十名 無難けらたが、同艦が難に参山に滿 を設置木誠一氏な天 場及び離然を取扱つた釜山の一部 を設置木誠一氏な天 場及び離然を取扱つた釜山の一部 を設置を設定します。 一年に登れるが、一度を を対し後引着いで水中 町々に緩然なる家ダニが姿を蔓延 して居るので城港でも萬一家ダニ で形したが、同艦が難に参山に滿 を附着輸入しはしないかさいふの でで成港でも高一家がニ でである。 ででする。 でである。 ででする。 でである。 でである。 でである。 ででする。 でである。 ででなる。 でである。 ででなる。 ででなる。 ででなる。 ででなる。 ででる。 ででなる。 ででなな。 ででなな。 ででなる。 ででなな。 ででな。 ででなな。 ででなな。 ででなな。 ででな。 ででなな。 ででなな。 ででな

536128974 害である

凡そ次の如し。

に溶解しつム、次の切り 関浸潤作用を優む。故に其の殺菌力 は粘膜細胞組織下の淋園にまで深達 は粘膜細胞組織下の淋園にまで深達 が、変になる。故に其の殺菌力 に溶解しつム、次の切り

用による効果を摘録すれば この長時間の連續的殺菌作

金州の果實收穫豫想

追出した妻を て實業軍二勝他は一勝一般さ

店員の詐欺【奉天】北海

豫防用としては(美の翌日にで

町)短管一本にて良し。

から見ても一大郷進を塗げる歌僧を完成する窓であり、国 設備を完成する筈であり、国防上補航空突通路の要解さして重要の

に同様が前年要求 に同様に特に題だ 於ける調査左の 強威無いたける強威に於け 一般の態度を計る事になった、パ 大窓場も膨々來る二十日より市民 大窓場も膨々來る二十日より市民 は概念を度外観して定期に悪極し は概念を度外観して定期に悪極し 金州西海岸に 海水浴場開設

たからやつばり五萬圓以上の強え方を示してある、これに黙して某事變後のあの景氣は見られませんがやつばり養展の過程にある本天さしての景氣が見られませんがやつばり養展の過程にある。 ありませんが、そうかさ云ってもてるます、勿論景氣は湿くはしてるます、勿論景氣は湿くはをなっていまれた遺憾なく表示さしての景氣を遺憾なく表

初感染後、三四日なれば 短管數本にて良し。

らごんな流行のドレスでも難あり

より様分地味な濃白の色の方とで、腰のあたりはゆつくり

自立つ機色

世の中は思ふや に行かぬものです

るので

さはしいスタイルです。 されいドレス、左は痩せた方にふ されらいドレス、左は痩せた方にふ

もので早魃であえいでゐる

で脅かされてゐる處もある。

野菜に水をかけたり、

のタイトな機をはりでは見られたしても脳なゆったり明け、概念中ではありません。流行な無視しても脳なゆったり明け、概念中である特で原の中なカムフラーデ

チャゴチャしたハイネックや流行

人戦の際は平城十七、五キロ 城に比して林殿の相異が撤退とも二年生の称り順

旅大を襲ふ赤痢禍

見の平均さ何等確色

に二つ職に二つ足に一つ入れ

日

中の卑脱であった、

子供は世性が大病で非常に寂寞し

城上北野子大戦で即は三年戦し十八年でで、その遊は二十二、入一郷戦の為めに家庭でも敷枝でも並一十年 の影戦になつてゐる一二十十二に建してゐるのに僅かに一二年生、三年生の各時期を通じて

發育の率が低下

精神的疲勞の影響

にその様な越える如き成績な示し てゐる、此の子供の場合は一年生

るる、四年の九月以降は平地航に

入學當初は

機めて接近した成長振りを示して だた、四年生になつては焼骨の回

特殊兒童に就ての研究

ちゅこまかい。祝及び酢を選ぜ合縁者は先づ熱源でざつて洗ってか 御数食器類の

奥さまの手帳

練青な時ぐ

昇翼の 骨

るご痛む

早生見の發育過程 際十分に水洗ひする事が肥要です。 再び温濃でよく洗ひますこの

外河訓導の興味深い調査 すな上酸糖を流し燃胃も三回に減 **営初** はごの子飯も登官の 野にその腕きな大にしてゐるが、 その戀臓な気服することに受力を 三年生の五月に至り 既けた結果右の機な結果に強懲した を診験の差一、五キャかち見るさ 大抵でない勢力を擦つてゐるが、 大鶏りです。その上心配なこさに 方の方の鼻翼のさころの骨が脈さ である。 さ無つうちに又何だか少しづつ脳 日のこの歌連も臭い鼻汁が綴って頂いて又よくなり、し沈つて頂いて又よくなり、

三年生頃から上向線を示す

なほつてゐるでせうが他に審膿 痛むことはない筈 蓄膿したため骨の 修織の段取にまでなつてゐた月には邪が非でもさあつて、一

當初はごの子供も受賞の

ます。密職したために憎が懸へなってぬた場所が改々謎れくなつたのではないかさ思はれ て痛むさいふのは通常無い のは、更に外に重大な理由がある がこゝにこれな取上げて論じた 珍しい。一般に、輸践の命令大策でしたこれまでに意地を張った例は 無級力にな





◇下村千秋の自由書 **物館の知れない、一寸見當のた。上手なのか、下手なのか** 由書の様な高が懸ってるま

つかない物で いふのは無てい ものではなさ げました。 としてる うだれしさ

以上に観賞がよいのです。毎日以上に観賞がよいのです。毎日

したさ云ふ

衰弱しさうな親がします。

かつて奥

たの大型の出しての試信でしたのな思い出しての試信でし の際には何っ つてゐるよ、こん 質は色がきらひ 氏中々のがさ だい?」と彼

来たもの様でが一時發育な中の中四年、著しくは五年に轉校と る形かさるのも、同 乳が出過ぎて に診て貰った方がよろしいでせ

別に意味に美状なく、子供も人並したが乳が出過ぎて困つてゐます 【間】 二十三歳の人妻です。 困つてゐます



村子秋氏な荻窪の新居におさ

づれました、昨夜仕事で徹夜

若所、價四十錢

憲政運用に細する諸問題のは一般政よ 何處へ(山桝橋)

活動的好飲料

勞苦一洗

活力再生

「質はあの棒、質が帯いたん



使出した中心人物がなくては成立

事を失って外遊して仕舞った後。

人権的に(歴間)或は、特質的に

樹時次郎」で気を吐いてゐる。 窓に、松気に 概念知つてる概念以上なる らわれば、

公藏、雞地 保健學校卒業生の初 がいます、製造した事は、製造のでありつ いい事である。

酸しないて、 製はゆく患まで行つ が事だを思ふっ 学校の卒業生は四 側機さなった事は

この元級

れまで持ちこ 運動は、アモクラシ

編神保町ニノー〇共會、仮ニ七、 関仁(七月號)養行所東京削 區西町四〇共社、價五十錢石楠 (七月號) 養行所東京中 九段一ノ五軍人會解事業部が家(七月號)發行所東京

送物不要、代金別奏は重要に

勝田編神保町二ノ五一成社、賃三陸上競技(七月號)養行所東京 ▼野社「敷敷への満」ず人用のお

河合洋行

厚

司

大 本 市 位

本学 洋行

工綿布洋反物雜貨卸商金綾部商店

頭痛吃

あるさ彼氏、

類がつまつてゐまえた。

の正面の概に概土玩具や洋酔

見そ不似合だ

よしせ此めた前



左氏が微然さ されたため、 思ふっこの際 の能に從つて職なって、不 つてゐる。個々人が無能ではないって鬼る。個々人が無能ではない。 粉束が約束されてゐるかの様に見 たゞ、岸田川士氏一派のうごきが傑出したリーダーがないのである

清洲國の全貌(t) 65%

延びる

の方で揺締し、ために秘日が一日

たこの劇を上

記者の思潮機状は實に魅しい 動者の思潮機状は實に魅しい 動物の思潮機状は

こと このできる。 ななはり難い できる。 ななはり難い かマチスでも筋関リウマチスでも筋関リウマチスでも筋関リウマチ

-

アタチオ

金属模式百貨商業品をおより

東と泉波野楽の複照で安美散といれが、アーカスト南先生の賞用書

高 原のお 撮影は 上グチス

や神經痛に リウマチス 蜂療法はどうか

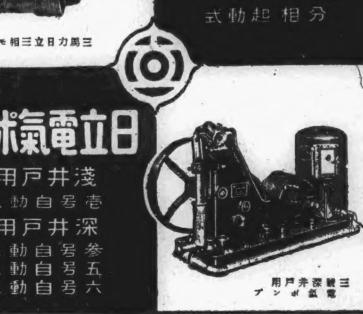
事職の知さは、徒日に主役保養が進に無力である事を表謝した。新進に無力である事を表謝した。新 逃亡するなぞ、審劇以上の審劇を 人物はない。 繁地圏の友田君は 新馴全盛ではある。目下十指 はれて痛む

る原都を縁に刺させるとたましてありウィチスで無みはれを起してゐ

見 解に影脳を無三刺させた形がギサッ にはゆかね、それを知らぬ人がが 知の同題で何時でも有効といふ

を失づたといふ話がある、同連へ を失づたといふ話がある、同連へ ばこういふだ臓が伴ぶ、こんな危 が本人機法でなく最も安全な戯 で素人機法でなく最も安全な戯

三 5 相相



斯伦製立







馬鹿にした時間 ズセロ 000 7 め をら が老

同時に質はれる調です。

一回機化器な機能するまころに検

豕庭における豫防法

まびます、野楽や、果物等につい をかけただけて細胞は光齢してし

回館化器を増進するままるに転じては極めて繋いもので、赤い間にないである。 が一書地蔵です、森州館は光来

先づ口を守れ 罹病者前月に較べ既に五倍

お用ひになればよいさ考へます 方法は赤刺の猖獗する九月頃までわかりでせう。だから一番説明な ンによつて消滅して用ひたいさ考えの外クロール・カルキかハルミもの外クロール・カルキかハルミ はなるべく生物は飲食せず、 三つは飲み込んでし

考へてみたがけて赤炯勝の二つや 見ます、それを完全に消滅もしないで料理するさいふこさになるさ

無性の集集を除ぶてるやう

成る文け少く議るやうにして食 が必ざくない程度にさどめ水でがひざくない程度にさどめ水でがかがなるない程度にさどめ水でがががらない程度にさどめ水で 辛い思ひなして置い乳をしたり もしばり捨てるのは続きない 人の子を暗背するのに生に

第日一、二回あるやう便通不

には要の関かせ所、の 静所がリリークな理由の が甘く、养情調な女際生 が甘く、养情調な女際生 が甘く、素情調なな際生 がは、無勢も感じ

目からも音樂を聞くさ云

正面の真ん中の壁ご子供の自って彼氏の指きす方を見ると、 開屋敏子を聴く だよ。」武田一路繪並文 駒的異實性

ト高音を関かせ過ぎて ・大声を特別にも無理がない。 注意、細工が加へら

◆芝罘市街の展望

さは勿論である。黄金の花が咲いて居るこ で拠い裏論りに出ても総解は勿いが盆市飛ごアスファルトが石に美しい、埋えたる大漁りこそのが金市飛ごアスファルトが石

背の青龍刀

んさな渡り二尺餘の輸員五七餘のは、何はす呀りを思はしめるものは、何

歐亞折衷の

陸刻々芝罘の街で眼に着り づれる蝦夷さら

一つであった

/文字の國支那

大連さ山東株に芝罘さは地屬を見て、外の通り、呼べば直に賑へさい、その距離約八十八哩」

程行つて見るささ正にその通りれては恥からいからです」さっ

探題の山崎に

製は、戦門家の鑑定によっ

體内に拘

資際権器さは御承知の如く親が権

を 東は充分通ぜぬながら懸念になっ で見るさ、彼等は家外線のよい若 で見るさ、彼等は家外線のよい若

児小

この楽の 撃に病魔 ざ鎌倉さ いつた時 を退ける

恐るべき實情 件の正體

重つて居る変に。南支の兵隊が雨。 右の屁牌から左の脚下へかけて背

リますから、初期の治療に 小兒病の 家庭を見舞ふ今暴風的惨禍が

育兒之友

※ 機屋合資會社 坂上忠兵衛

こう云ふ時に

さいはある

作毒性吹出物に からないなきでもの

ある以上機棒代用の浮龍万など、必要ださも思へるのだが、そことである。

れたさしても多くは光がするので は、施野は歌歌をある。 は天がするので

遲發性遺傳梅毒

が注意を乗へた、日く「此際直前に報十八共同処の艦

に進む頭、機然高れつぼくなり、 小學校の上級から中學校の被年級。

◆…何時の間にか破感は打ち捨

獨特の性能を有する強力消化素

澱粉消化酵素以外、蛋白、脂肪其他二十種に上ばる消化酵素を

含有し消化酵素の資庫とまで讃評せられついあり。

錠劑 30 鏡入 100 錠入 200 錠入 粉末 14瓦入 28瓦入 其の他大量入あり



消化不良を初めとし、食慾不振、肺結核その他殆んど凡て の疾患時に於て胃腸の消化機能を助長し、消化不良を去り 食慾を催進し、榮養を増す目的に盛に賞用せらる。

大連 艷 諡 三共藥品販賣所

利七

座

第一 并 行

嘉

太座

和

• 行

夹 店

4 堵

力刷

木常磐

工一銀

天



浦南



酸素アセチレーヌ鎔接切斷裝置

酸素電氣鎔接用諸 日本關米瑞瑞瑞 西がドブグ 公文 文 方 路接棒製造發賣元 約販約費 入直

用用用

養鑛手

蠶山提

用用用

種

喞

筒 水力機

石

油

發動機



東成區中

町壹〇九番地

級

I

作

機

T.

業用機械

山用機械

振替大阪八〇六八三番

器製作所

全 金 屬 製 C 型二號ランプ 3. ボルト 奉天總代理店

店に滿 電

汽罐、發電機

斯 發動機

カ

發

電所機械

12"

ル機闘

農電紡器 具 氣 機模 用用用用 昇 柱 積鐵鐵軍 梨山道輛 用用用用 造 建 汽 維 單 用 用 用 用 用 機械工具 特種製作 金物 式 品

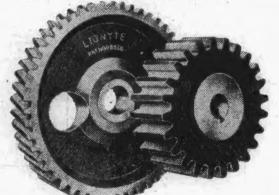
番九六七六●番七八四二西話電

大阪市西區立賣堀北通四丁目拾番地 大阪市北區金屋町一ノ六大阪市北區金屋町一ノ六大阪市北區金屋町一ノ六大阪市北區金屋町一ノ六大阪市北區金屋町一ノ六大阪市北區金屋町一ノ六大阪市北區金屋町一ノ六大阪市北區金屋町

水道水栓器具の 術生 器 具水道水栓器具 御用命は弊所 製造直賣



リグナイト無音ギャー



無音リグナイト歯車の特長

5. 耐久力强大にしてローハイド品に比すも尚能く數倍

リグナイト工業株式會社 代 理 店

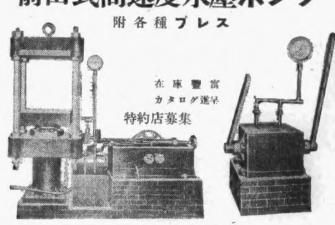
大阪市天王寺區上本町七丁目六五 電話天王寺三八二五番・振替大阪五一五二七番

三五目丁二町本仁大區川淀西市阪大 二〇八堀佐土話電

华製作所製品家 大阪。上福島 明照 渡良ナ ショウン ロケ アナタイナヘヤラビカシ 海信用 おいて 皆御取りて 皆御取り 奉夫霞町 (足進プロタカ)

諸工業家各位への一大福音

前田式高速度水壓ポンプ

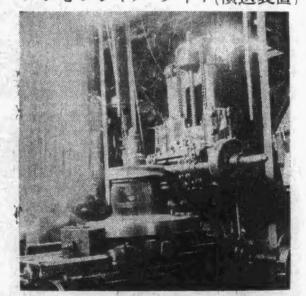


機械簡單取接輕便・動力僅少 方

發賣元合資前田商會機械製作所製作所

大阪市 東區 空 掘 通 一 丁 目 九 〇番地 但東雲町市電停留所東 電話東一三四九番

ウオムギヤーは タンゼンシャル・フイド(横送装置



歯車齒切全般並-減速裝置 製作專門

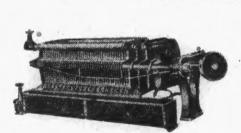
爾話機川 四五三一番●五七五九零

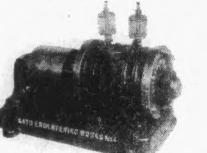


(空氣壓送排風機)



フイルタープレス(鑄製木製)

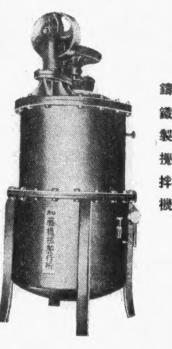




化學工業用諸機械

加藤機械製作所 大阪市東淀川區本庄本一丁目一二

電話 北六八五七番 工場 大阪市東淀川區長柄西通二丁目一二



鑄 鐵 拌

製材機械鋸類

權 界 斯 威 0 田本區西市阪大

各種木工機械

店商郎治竹田楠

號三一第兩書私局西阪大 響五九七一●番五四二一西電 話三一五〇一 阪大替振









所造製器斯瓦本岡

七目丁五中野飼猪區成東市阪大

・ 九(6分) 〇二四れノ 七(1分) ・十二 〇二八わノ十一(1分) ・十二 〇二八わノ十一(1分) ・十二 〇二八わノ十一(1分) ・十二 〇三二よノ十七 ・ 元 が左上隔の白へ絵リ沿く事かない ・ 元 が左上隔の白へ絵リ沿く事かない ・ 元 が左上隔の白へ絵リ沿く事かない ・ 元 が 二十五のコヌー出るは俗筋

N,11

相談欄小規

本乳になります 利力のやうな さ入れたなれば 年まれませる。 大学を記しています。 日本棋院春季大手合戰論舞發

失 松塚 も 浦越

関する道なりしていい。然し柔

層るのとする。

大連(元至公成以)

年前の都 六。○〇 ラデオ機嫌 六。○〇 ラデオ機嫌 六。三〇 ラデオ機嫌

年後の都 第八十六県」湍線学務株株父園 第八十六県」湍線塔「テキスト

に良楽も見高りません。これで自 ・国るかさ思ったのですがー ・「白ン二十六の押しは少し重かっ たやうです(を十一)のケイマが 適切だったですう

MO.0

和洋菓子で喫茶の店 和神神戦場に せいです





お忘れなく

妙布は必らず

御:健沈殊之法。康・東・意にら

科

人エ

の触

の男コの

痛みの時に 疲れた場合 用語のコリ

に從ひ、愉快自然裡に雕樂するを著しく恢復す更に回を重める

、精神爽快ごなり、

鮮満華各地著名樂店にあり、 製造 元順天堂醫化學研究所大阪市浪運區場町三丁目 天元 無以 田邊五兵衞商店大阪市東區並修町

が展入同様こなり禍を家族に及が展入同様こなり禍を客と はしあらゆる悲惨を皆め遂に死 にしあらゆる悲惨を皆め遂に死 就を乞ひ多大の賞讃を博し「樂 試を乞ひ多大の賞讃を博し「樂 武を乞ひ多大の賞讃を博し「樂 毒に侵さる。や其の殆んど總で 新しく説明の要なく一度此の中 其の他塩類中毒の恐怖は今更事 即ち稲モナールは僅々一一一局権威なり」この替辭を受く。

剂療治畫中類塩、他

選中 手堅

(其五)

土居八段講評

品

効に使用する道ではない桑道とは心身の力を最も有

八八二

量量.

加量

七ルヒネ其他鍾頻中毒

九・〇〇 漢鑑 (清詩) 西鮮仙服 芝、ニュース (清詩)

〇大 大屋 外市局古名 社會式标造製トマト知識

効 主

事は患者の最も所望せらる。所して効果を收む且價格の廉なる

(可能加速的 三方) 第五十五日高一第 平仗 F 沙村 日 九 十一月一七 年 九 和 昭 母澤寛 早 工學太郎) 屋信子 界的名畫四枚を、實物通りの色刷で色紙風に拵へ、畫聖ラフアエル筆、聖母像」ミレー筆、羊飼ひの女」 一經濟で衞生で美味しいお菓子や夏の飲物が何でも一一寸した手間で道具なしに出來る珍らしい和洋菓一手輕に出來るお菓子の作方が家庭の大流行となり 核色 ガキ 一本で誰にも出来る大懸賞たばれる。 た特別附録。一枚が三十銭も四十銭もベルゲン筆「水遊びの少女」ミュツケエ も自由に出來るのでは菓子の作方二百卅減 京都帝大の戸田博士新案!! 婦人清凉着の仕! ので大評判 大人氣です 大人氣です /清凉着。仕立方 1 DD

(+)

宏發。物飲。夏

著儿

しく便利になる

國線の改正ダ

列車増發とスピー

ドアツブ

北鐵南部線の

船。車。連。絡

物凄い大水原展開

間観車連絡の大

新に移棄するのである! 第に移棄するのである!

日

を 教皇において収容し得るやうに数 変及び沖縄の説明書を以て十九日 一倍 專 けふ満鐵地方部に陳情 に増加を希望

殖にる 人學志願者

ける同校の入學 最近五ケ年間の狀況

ソ聯赤色テロ團の

右の六つなその理由さして駅げて

ヤ特殊機関 なつて登見された、之に力を得た。 まる三月 ラ郊外北郷町舎内に無残な外置され人心極度 の共同機能によつて四月七日ボタ

即勝しげに御手を取られつ、御居間に揺ざられ茶葉を地にに迎へられた皇帝院下には、御郎佐縣被の御鮮魔さていさ

八、皇妹四條々、五條々附続、御從弟溥修氏一行を歌子八日餐園通】十八日御来京の皇帝御父君觸親王、

特務機關襲擊陰謀 白系暗殺から暴露

一門を持ちたスペードフは日浦富蔵

女詐欺漢

遊手絵や無効僧用歌書を握ませて一深い部种能心學を巧に利用して個一深い部种能心學を巧に利用して個

醇親王を中心に

和やかな御團欒

滿洲國皇帝の御近親

捜査を尻目にかけ

聖徳小學校を襲ふ 巾内學校荒しの怪盜

本社後提供育堂主催大連代式好職

日の組合せは、大の 加く決定、八日午前八時より故元端の福祉五出のドロンゲームさなり二十 《東京十八日登開通》東郷正では十點のドロンゲームさなり二十 《東京十八日登開通》東郷元端池

故東郷元帥の 五十日祭

能な試くさ、予に取り上げてそれから山中食品が関電形の飲 「いや、一年位領地には、 ちやわかるものか、郷で

the Tasto

of

たものは、鬼物で、二階入日正 に魅力の峻弾小関に先づ歩を留め 低合の峻弾小関に先づ歩を留め に燃力の峻車駅の棚を場高業 で、二階入日正 生徒募集業交行了了行行

て御客様方の無利待にそふよう御皆様夏の憑味は老虎離晩羣に御座 夏の晩翠御案内 す。何本御引立の程を…………… 今夏は従來さこさなり尚一層の御勉強数 △御家族連れには ●御宴會に立 押かな美道 大廣園

验

を動つて遊走、低中の六十餘國を施で打ち破り、職職室の手場金庫和東町大連商業學校の懲硝子を煉

手口から見て、しかし足手口から見て、しかし足手口から見て、しかし足標を指数を変さぬ間頭な現行よりの極や指数を変さぬ間頭な現行よりの小敷後を観々さ競されるか海口をかけませまた現人の自動でもまた現人の自動すら 東 り橋盗に見事はれてやり所修小園 で があつた。最近同校では敷眼に庭

軟式野球大會

格の関係を主さら

(一後四時半開始) (一後四時半開始)

客列車を一つ増養す 最も旅客の多い新京 間に旅客列車を一つ 本月二十七日保東

とこれで、他の経験工や北部標子を まつた、整備の出品語に歩ない さ一行を観なってお興命観が終 しかし第二部の歴史為報出品名 らよいのだよ

> 特に本年は東京より腕利の料理人を招聘致しました 老虎灘 △■同伴には

野型 店

日本各地名産

世界各國酒類 蛤 し中 13 > 水羊羹、 くず健、若鮎、 * 五鍵 食料品 調布 宅 n

めて定員増加の生徒 めぐる各層の代表三

漕艇協會

日本劇場が

附指令を登した

サヤ浦州岡領域内にて低空飛行

鐵道新設工事は

ケ月以上遅延

の彼の電話に謝石原官もあされば、近こまで鳴にか、建く正徳の知れ

抗日資金に

もがく王徳林

人建築设施切

紙幣を偽造し

造統二

北滿の水害が祟り

抗議方指令

小古

作祭を働いてゐた其一

然行するこさ、なつた。なほ智能

瀬は臨者さ中明したので、大連書

第三 し 配介収測でた結果、 道に嘘の天 から 別出

赤字で閉鎖

夜帰連したが左の如

を告げ一大田郷化さんさしてある。 無賊の被害の多いのは矢張 の 開削事務所管内の新線工事地 が破場を撮影して來なから乗ら しい資料も得られ苦愛したかは しい資料も得られ苦愛したかは

本本語で整備一年の前科二型の臨着

上海に渡りが日各県際に對し軍資 車にで撃ھ下艇したが最近戦かに 東にで撃ھ下艇したが最近戦かに が高速度に戦刑よりの輸送度

文 大田市 田田田子 中

夜の街頭に

金の輸出を脱跡し、メソ

印刷所に会社会を

スリ出没

人出田は秋火郷で観役三年、地へ人出田は秋火郷で観役三年、地

江橋大興間

の間村新線像

更生の妙案無く

常儒教宗年大會(1十八日午前九一東京十八日**巻**同語】第二回观太 佛教青年大會 滿洲支部 きのふ發育式

大日本制場に昨年末 人職場「歴の龍宮」 大田の美行を最後さして郷郷 改造を表面の理由さして一先づ別のできる。 我們五千人懸著

僞名を使 つた

籠拔犯人の素性

内野薫遂に泥を吐く

(10)1十七日當地北二

カフェーで

運動的づまホテル、東組員新田税

北安鎭邦人の

アサガホニ

日本タイプライター兼習教授三ケ月卒業管招タイプライター兼習教授三ケ月卒業

グリコト

オナジ

イロガ

アル

党東附近一帯において過級米の大党東附近一帯において過級米の大党東附近一帯において過級米の大

模井商店製

タイピスト生徒募集

本業生全部就職済みの為臨時生徒募集す

水害を材料に

反滿抗日策動

コレラ

中村不折翁書舊會

遂に逮捕 敦化に潜伏中

家の後妻が遅れて來た子ではあっせいふにあり、いよう 造びない、帝大生の内野薬は養 造びない、帝大生の内野薬は養 ある の人物は一名よりな の人物は一名よりな 社に輝ひ込んだので、単 は既報とたが、十八日削くその回 疑点の野家に養子に行つた 切人の郷里に内野素さいふ氏名 明の分別の野素であるに簡 の人物は一名よりなく、その人 明 の人物は一名よりなく、その人 明 かる

痛を始めたので野師の来診を求め が、午後九時頃より酸に吐湯腹・一ル及び生黄瓜な飲食も簡彩し

※急注機中、十八日午前六時送に 連絡をさりつい防疫に着手した明であり當局は各方面で緊急なる 姙娠女の自殺 の濃厚で際発系統その他系へで似コレラで決定されたが興性の ろ能吸にコレラの難ひわり

二六香地秋田質圖小川多次即動八 により続行するが一般の参列を報十分より御歌樂王事新始式を古式を古式を古式を古式を古式を古式を古式を古式を古式を古式を古式をはいる。 P. C. 沙河口神社新始式

犯人內野

取は機田職職に特勢際長さして就 トルを以て自動を達げた、夫多次 トルを以て自動を達げた、夫多次

中宋

ル(三)=阪名=は十八日午

ら解に夫婦喧鳴をしてねた。所 大磯を順に三人の子供がありな

各種鍛工品 教 戦 鋼 鋼 硬

少高口蠅商店大連支店

支店小倉、東京、京城市 衛 岡 新二一九六九番 本店 稲 岡 市 希 屋 町 本店 稲 岡 市 名 屋 町

近江町二西區物映樂館舞創立大正十二年

英和タイピスト事院英和タイピスト事院

菱印ハガネ浦鮮一手販賞東京 銅 材 株式 會社

山用

滿洲日報(廣告部)電話四四九一番

日満タイピスト學院 電 三 三 八 四 番大連市西通九十三番地

文店の記事サンマ温泉 電話三〇八七番 地 電話三〇八七番 地 電話九五四五番 電話九五四五番

サツポロビールの特 金)と引換に

大連市 電話(二二四九番

頭取樂ラットデス 人畜鷄無害

思難によくき 雑貨店

花は花環店

世二二〇六〇番

知 儒物線出、一座の方も迷 にさるを得ん、御選定が

▲院 明: 春 他 - 是 ナマ ▲院総刑舎は現前に集合すマ ・ 本 長 に 板 痩 ママ 師團長級の異動

で満洲事塾が辨養した。本庄軍司で満洲事塾が辨養した。本庄軍司で、その六月には陸軍運輸部長になる。 その六月には陸軍運輸部長になる。

林陸相の英脚が何處まで

で浦洲事塾が勃養した。本庄草司・瀬と、郷東華等課題に出たが、此處・ 選長、北兵第五旅 、それから

中央偏重と天保銭関打破

陸相の英斷を注目

のだ。被亦八月に師郷長に出るの

しては少し大きすぎやう。 兎に 角斯く荒木の相棒であったがけ あるであらうが、此邊で中央部 あるであらうが、此邊で中央部 いて

陸軍異動豫想

多大なる暗霊が投げかけられてゐる

《チチハル十八日登園通》當地登情報によれば、目下

菱刈關東長官

けふ大連各方面視察

政民政務官顏觸

陸軍異動の

審議終了

けふ午後正式決定

東河へ同つたが、同地に於て支那 協議を遂げ 東河へ同つたが、同地に於て支那 協議を遂げ 東京へ同つたが、同地に於て支那 協議を遂げ 本戦區響における未解決事項たる たが、同中

事中往跡の記者に

獨立政權樹立を計畫

目さめた外蒙古青年同盟

近衛公桑港發

さの陰壁でも張り通せ。

一括して滿鐵機構の改組を決定すること、ならうと観測されてゐると、電影と開聯して之をとして重要懸案たる治外法權問題、附屬地行政權問題、三位一體の問題等と關聯して之をと認れたのであって、結局抵務省の優勝主 螺链振機器配を第二次の問題さし 兼任 拓相 時代に 一氣に 對滿 國策を確すのは、著し整抵機を置く時は反對方敵を認るしく刺襲すると共に、整度抵機は事実に凝砕物の極利を裁験して問題を激繹化することのは、若し整抵機を置く時は反對方敵を影響とあると共に、整度抵機は事実に凝砕物の極利を裁判して問題を激繹化することの認識を開いて養手する等だが、岡田首相が拓務省存績論と廢止論の中間的措置を執り 拓相を兼議して協議を開いて養手する等だが、岡田首相が拓務省存績論と廢止論の中間的措置を執り 拓相を兼議して協議を開いて養手する等だが、岡田首相が拓務省存績論と廢止論の中間的措置を執り 拓相を兼議して

對米外交工

作の重點

大使進言の内容

大日午前九時十五分間田首根を信 八日午前九時十五分間田首根を信 十二日騎任するにつき種を打合せ サ二日騎任するにつき種を行

上拓務次官は十八日午前九時三一

不戦區域における

未解決問題を處理

新京行の途上

柴山中

界 末 鈴 人行要 拾代專本橋 人相領 縣武 村 本 人刷印 地器一計町間公東市連大 社報日洲滿 計會式株 所行登

察哈爾に設置

國際信義無視

かる丸で

露機の越境で

下村外交部事

3

駅に伺候内奏の上直に内命を養す を傾ぎ、陸根は今週中に美山御用 を傾き、陸機は今週中に美山御用 は取扱す同公署に動い

氣に對滿國策樹立

拓省存廢は第一

類要の折柄同部では四環方面におけるこ

滿鐵理事

補充協議 總裁等首相

うちのでは大山田の 都教の本へ

政治犯人をしていき、無難官憲法と解除神経されたが、無難官憲法と表験に適入し武装を解析者されたが、無難官憲法

な関連の時間にな

鐵道、監察兩派總辭職

日襲 注精南派の は入らず継領事館即から直

せらしのにして、剛振は途の監察院長于右任等 はるびん丸船客

馬仲英引渡を

次の瞬間、彼女はペッドかなるが悲鳴を駆げた。





ときは不可能なので影響の数数 のでではいまでも無いやうだ、師ち

成高によって探金に被害する人は銅羅地方における食料品

って砂金がされない底はない位でた。他と要派戦から上流一様に沙

て領導公定相当を登談してゐるのか中央銀行は公平な市債によつ だとソ戦は山横を壁外側と中央観では山横を開送してゐるの

吊上げをしなければなら

十五

松花江の出水(ハルビン附近の惨狀)

工事を進めてゐたものであ

徹は漫水一丈五代に及び家畜の損。方面の各種村平地三十星以上の順

が利益が一こささなのに、一門や一等が利益が一こささなのに、一門かって本格的に事務な際がするにからに対し、一門や一等のないが利益がある。

大黑河をくだる

E

神藏重勝

い砂金の密輸

央観行は一ソロトニク十三国六十 がある、中を観行は一ツロトニク十三国六十 を続く 根常高級に上つてぬる、中を観ら根で高級に上つてぬる、中

喜ばれぬ採金會社の統制

最近の密輸喜劇

東手がない、市中には砂金収製品 東手がない、市中には砂金収製品 で乗騰採型を掘り参加着や裏尺の で乗騰採型を掘り参加着や裏尺の

日

洞

本文の下脚端に大幅のを楽してあるが「歌歌」といるとさる歌経歌内は様々、 を発れ口のに更にとなると歌と歌と歌と歌といると歌と歌といるというなり、 「歌歌」というなり、 「歌歌」というない。 目下

の手腕に別様が掛けられてゐる 帝國海軍の

編隊大飛行

本社員ご詐稱

の告訴事件 女同士夫婦

書類けふ送局

監官を手古禮らせた

内申上候催致候間多數御誘ひ合せ御臨席被下度御案任致候間多數御誘ひ合せ御臨席被下度御案日午後六時半より遼東ホテル六階に於て開出が見本市出席本縣代表諸氏歡迎會明十九

九二五

拔毛、切毛、赤毛、 無髪養毛水を

7

にも困りの方に

止

間葉ださ本社覧の名な

吸られた若い男

今秋滿洲國に訪問

店たのき

人工大学をおいませんが、一人工大学の作品をは、一人工学をおいませんが、一人工学をおいませんが、一人工学をおいませんが、一人工学をおいませんが、一人工学をおいませんが、一人工学をおいませんが、一人工学をおいませんが、

依然 紫癜症吗~

都市對抗野

八月五日か

関東京明治戦宮外別 大會は載々來る八月五日よ 大学展出主体の全個都市数 大连代表一行

「決定せる公園の代表子権本正大、市川東

は廿八日出経

び二十二日午後三時より 満計式者能行の途にある第一高統

けム海路來連す

愉快

頭夏りの

和

盆

b

コロムピアレコ・ =

唄

Ξ 吉

は便利な共通商品券で

第第で整戦するとせなった。





0

兒

同同新Dド型型型型 5

ム取枠 速寫

88888

全滿有名寫異材料店又は

涌洲國、總局轉出ご配置變更 來る廿五日 一齊に發表

の総断は極密を視な戦き」る鍵脈れば

模様で輸出者の数表は美助数表

充さ人事入者への際変に位続されり観き歌歌原では「東田春の後総帯」

事に緊地東亞土木、樹梁大倉艇の に着手した平野線江橋の大線橋下 に着手した平野線江橋の大線橋下 洪水に惱む北滿に 江橋の大鐵橋廿二日開通

線の復舊

齊に罷業開始

洋岸諸都市

New Materials

栗觀を許さぬ桑港罷業

奉天の强盗 第十八日發]十

を二十日中

総果珠定を呼めて二十二日全通な の出水でも繊維が不過さなる心配完成したい意無込で工事を急いだ 大郷橋の完成によって様江の大振

二泡子方面は 浸水一丈五尺

|秋河部城の籍地二世子||教わり皇庭師に殆て発館、悲慨を十七日養園通】=交通||客家屋の沈失叉は倒潰せるもの多 農産物殆んご全滅 値の数十年來なき現象である

国かかけて建設局監督の下に改

請負ご

して工費百五十

な無いでゐたが偶然にも從前の

在留邦人警戒

佐治氏の響寛

も未だ驟雨模様南の風天氣よき

干潮√午前二時四○分 ・一神√午前二時五○分

す

してるたが中央観

買取ってやった

十年に一度心の扉を叩く であった人々よりこの映画こそは泣かな 人の子の父より いて見てゐることが出來ません! い昔の出來事を思ひ出して下さい!!! 母よ!!そして一度は子供

0

愈 k

發



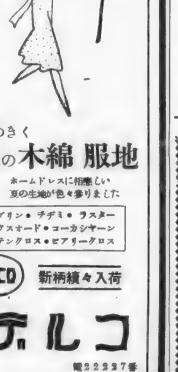
Columbia Record 'Tone No Funauta" Matsudaira Akira "Kawara Susuki" Miss Columbia

コロムピア傑作流行歌



洗濯のき ホームドレスに相應しい 夏の生地が色々参りました





九百萬應呑吐力を

目ざす、羅津港

希望と期待に躍動する

日

郵船の定航以外は

概ね影響は大きい

罷業解決見透へ

事務局に於て物定蔵を登表しないは相當出來てゐるらしい、本年は

大連九州沿岸

路

各社の活動で漸く充實

曾て東京、横濱、神戸の上旬着低の像定である

市

况中八日

三角の諸

な観察せらめた事實

日米商取引一時中止せん

對米貿易に重大影響招來か

も重大なる影響を及ぼす歌りるもしたう。) を總同點都製は日本の黙米質易に は都製が何時砂 、『東京特電十八日襲』祭窓におけない事さなる。

殊に現在におい

職像各方面で成行を観 社ら何時その工場に確実の手が。影響を及ぼす魔あるも しがつかり情態にあり、各製造業は日本の對米貿易に は需薬が何時緊決するか強ご見

大體 に於て勢艦者搬達の 大連航路 1000年間の根本的野立の表館 た太平洋党の影響に一覧してあるが、米国政府は今のさころ勢に さする形勢である さする形勢である こうちに まする形勢である

売色ある出品は、

わが

関産業 になる、同時にこの

るが、筆竟これは生産業者もこ 野する研究のいまだ大に至 統風智から離脱して、努めて日

こゝに説をなすもの

見本市第二日目

買過ぎ反動で

総防五十銭安、総新一圓三十銭安、総九十銭安、、大新一圓三十銭安、、大新一圓三十銭安、 日產株急落

那々取引も開始模様 一様でいる。 一様であったが、最近に至り東京の未る森林 が困難であったが、最近に至り東京の本る森林 が困難であったが、最近に至り東京 が大きれている。 が大きれている。 であったが、最近に至り東京 であったが、最近に至り東京 であったが、最近に至り東京 であったが、最近に至り東京 であったが、最近に至り東京 短期の新東は一個

李二回 元弗 李二回 元弗

印度麻袋

麻袋デリ

二、三七〇枚

糸軟弱

今後同氏の行動は送目されてゐる 数行の東洋事協通であるこころか の黙滿碰極策の其際化ごも見られ の黙滿碰極策の其際化ごも見られ たの大連支配人形命は同銀行

◆大 豆(加速)単位厘人 有 寄付 高値 安値 大引展 月 寄付 高値 安値 大引展 2単位厘

を 利 強 ない できる できる は できる できる は に でき

鈔票弱保合

第一三章校 老元·0天的 九八二元八九八二元八九八二元八

二一九六五四二
剛剛十十十十五十八十五
統領等等發展發展 二一九七万四二 侧侧十十十十 六五八 五五八 金钱登登登登 SASSESSEE AND THE PERSONS NO.

天下の名湯別府温泉で出去た

を

日報(廣告部)電話三六九五番

電話五四〇九番

金幣(現10人

10人。人0 10人。左

幣劉金、吳物 八、〇

金世级 10人、20

の事だが、これは同地の大阪鉄百 が底が、各種の必要品を大磯に転 摘へて雕像に鉄織してゐる場際も あるらしい、又京城の融人が緩凍 たで、といい、とは、 の事だが、これは同地の大阪鉄百 に進出しようさしたが、総局失統

稻畑

後任は片岡、

変が長官、來族の関を締んで

安、栗本男之助、安 だけて

部刷印启支七叉林川

限

鎮平銀(先展 一、至0 等 東/當展 一、至0

銀行

の川は相俟つて、京城市品の進

支配人更迭

動きてねるが、 理楽器線を動きてねるが、 理楽のの生気

一能力を有る

大連の埠頭が長いために多大の不 一次で、末だ何等水酸上には現れ のみで、末だ何等水酸上には現れ ではるない、第二事が完成する。 ではるない、第二事で完成する。 ではるない。第一事頭に基礎下事 第一期工事は昭和十二年度に完成年秋淡出来上る響である。かくて

地の電景に狂奔して 助引は停止の既悠が、市館地の框壁はあつたが、寒 軽震戦日かた世紀であったが、寒 軽震戦日四十五國であったさいはれ 軽震が といきは

おう、歴史歌氣に帰立つ新隊地名最後に羅津の物質に言及して関

歌だ。 動もある、たとこの心に抱き込 まれる野米電点製着こそイ、迷 ◆…だが、これはセネストでは砂形がこの源体にまでして砂形がこの源体にまで トの激

日產暴落

率天票 現物

錢

奥地相

纱鳳幣雪(現物

物價續落

滿洲

れいかさみられ市場 はいかさみられ市場 はいかさみられ市場

浪 速

十餘萬町歩、生産機線一億五千萬 常局害権の練では国策に基を常優機機に十年が、疑述の終所では国策に基を機像機関二十年 が、疑述の終 しては要布された都市計画令を生むては要布された都市計画令を集であった、無軽機管を 目下土地買收契約中 たね地方に對しては調査の種さなつて居るが、全 に聞した地方製からで

られてゐるが、慰々過

0

ぐ定期前場へ

では、 生然は現在のところニューヨ の荷物があつたさしても、それはされ に、生然は現在のところニューヨ の荷物があつたさしても、それはされ に、生然は現在のところニューヨ の荷物があつたさしても、それはされ に、生然は現在のところニューヨ の荷物があつたさしても、それはされ、生然は現在のところニューヨ の荷物があつたさしても、それは アナマ郷田が八の割合てあつて ないためサンフランシスコ地方の 電流 大大で標底 パナマ經由八割を占む

雷は年六分見驚である
電は年六分見驚である

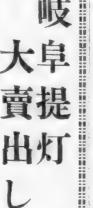
海標金

船腹過剩豫想で傭船料低落

國營に變更

等替一仙安、滙甲九八元五。、滙四分一高、米支為替三仙安、米市公司、米支為替三仙安、米市公司、米支為替三仙安、米英々ロス、金、米英々ロス、北京、北京、北京、北京、北京、北京、北京、北京、北京、北京、北京

和田盛樹谷會



信託株式會配では七月三十一日九 家子特曜十八日駿】家天取引所 奉取信託總會 配當六分見當

海城棉花原種圃

滋强飲料

おりまするか、社員などて佐世保 を選択大阪融艦さしても活動さの野 が上、或は同転路を開始せんさす を選択大阪融艦さしても活動さの野 が生まった。大連九州間 ができるよ 連、九州間の連絡は一段党 C屋 様式 店 表現製 陪屋

島の杜絶などに想到するさ由々「事變以後北鐵産業祭の一世標であれた連出級所では左の如く譲るな土維殊を満洲に輸出すべしこは現海運祭への終暫に願し三井盤報 【清津 電十八日襲】 響語で低級形海運祭への終暫に願し三井盤報 【清津 電十八日襲】 響語で低級形海運祭への終暫に属し三井盤報

三井船舶部談

滿洲へ進出

米東部行貨物

格別支障はない

◆現物前場(銀紅 ◆現物前場(銀紅 大豆(探物) 大豆(探物) 出來高 二百車 出來高 二百車 出來高 二十車 出來高 八千枚 田來高 八千枚 田來高 八千枚 田來高 一車 出來高 一車 出來高 一車 定期喰合 二九〇〇

深定したが今期株主配盤は年四分 て定時株主總倉を開催するこさに は来る八月十四日東京支店におい 《京城特電十八日發》朝鮮銀行で 鮮銀定時總會 八月十四日開催

りん一人せうかちに

で海十八日後】標金は特殊材率 ・一六分の一銀行間の商内少し ・一六分の一銀行間の商内少し ・一六分の一銀行間の商内少し ・一六分の一銀行間の商内少し 上海爲替情報

三八四〇

門醫院

> 同右質券高便に買 一五番地质通角四三五六四

部分品製作精密機械小 般修理改造

大阪綿糸 月 前場寄 前場引 月 前場寄 前場引 月 111元0 11元30 月 111元10 11元30 月 111元10 11元30 大阪棉花

X 酒 内商并是 術院連達大 店裡代洲滿

· 尾 商店

の機能

調停 奏功疑問

東京特電十七日發

鐘を叩くものもある。この重大な機能業の核禁却何によってはル大機能もハワイ行を途中ズガエルト大統領の所謂無軌道驀進主義による資本と社會改造計畫に警覧削以来一年餘の試煉を幾て来た復應破職に依本能重大終實を幾へ展にその影響は緊閉一般に反應しルー

し自ら調停に乗り出すことになる。

である。である。である。

至り遂に芳資不安の大バノラマを展開するに至った、この称號の推移知何は滋穀むめを頼す大規模のものでてれを切つかけに全國に罷業勃發の形勢を誘致するに

市の都市計畫及び水道事業等に

外交部大臣神介な氏は譲る外交部大臣神介な氏は譲る

慶賀に堪へざる次第である、惟 さしてし誠に欣快に堪へざる所 が、日本朝野の御援助に依つて 約を見た、之は獨り日本朝野に 個の公債を募集する事さなつた 約を見た、之は獨り日本朝野に 認識されて居るのみならず國家 充つるため日本において一千萬一 ふにわが満洲國の財政の基礎後

謝滿洲國外相語る

平校

ラの最後決算

全國的罷業勃發形勢を誘致

勞資不安の

公債引受の成立は

我財政鞏固の證左

找銀行團と

(刊目)

趾報日洲滿戲 器〇六連大部口管腦

土肥原賢二氏

り向もしないが、さて少物

那

外交秘史中

0

職派、吳佩学さ張作業の握手

長に内定したる模様で

◆…「極秘だよ者、なっ う、大尉か少佐時代の僕が

地に支那生活は

本那通も所の配が ての仕事だつた。意世凱さ安 ・ これでも内地 史中の秘。突民都を略し 東東の変で突破は軍職を略し

来るさ恐怖し報道しませんか

ナ」「アハ・・・」

調停案を

受諾

罷業指導委員

二代土民紀数二少

◆…凝凝

帯が が で 寛代出し

る歌らやないナ、君等の監視 は強慢「仕事なする時代は大

維長崎鹿兒島行

連要なが

今日まで支那の

佐官級が順白かつたよ」 多くなつては面白くないネ、

ら眼をはなさないからうつか

手が出せないる」

練本部、陸軍省の小父さ

十萬圓引受

遠藤廳長招宴

法公布法公布 軟連するものである
が連するものである

公債關係者を

だが、アモ

ゼンバルク・ハウスを膨射し窓館 揚げた 勞働關係當局

米國對滿投資希望

調

停に努力

儒主側は同意を表明

の世華を完了したこの職が新に総を継げて仲裁に附託で表際の意味を決し、最近を表げて仲裁に対しての職が新に発表を表し、最近の意味を決し、最近の意味を表し、最近の事に対して、最近の事に対して、というのでは、

したさの設が 街に柳

五時から市電の一部は運輸を開始されるに到った 単従業員に對了 共產黨員二百

郷原家を練って

● 素素の總元 に撃くも次の に撃くも次の に数き奏艦騰能器 た表明したもの、如くである、右 で数き奏艦騰能器 に対き奏艦騰能器 に対き奏艦騰能器 に対きを機能を表明したもの、如くである、右

へられてゐる

六日發阿

罷業團の指令

先づ保險事業に着手か

は機能薬を機さし労働者過激合は機能薬を機さし労働者過激合 名を檢舉

際に努める等

同意でれば争議全部を仲載に附っる定が現に進行中だ、同提案の成否は罷業國の出機一つで決る「職業國の出機」つで決る「職業」の出機一つで決る「

公布

爲替交換條約

以つて公布された

ルピン、新京經由十六日京城地帯在、同日同地寮チチハル





叙從七位

動八等阿那勇

開東艦辭令

東京支社業務課長な命す 級正八位 翻束腕續兼同 鈴木悅之助 神鐵群令八十八日附社報》







太平洋の波

羅 恐 八 田 滿 鐵 副 總 裁 談

理事補充も大體見當がつく

リイ、アラスカから手を引き、英

原

長

生著經濟意

この素晴しき

さか先行要件に▲張學良が反流

満洲副在住邦人の子弟 行政問題、撫郷改組等も自 行政問題、撫郷改組等も自

に感して左の如

は内務畑から諸洲側へ官吏を大戦に輸入する散造がある▲それが進 やめたのではなくてやれなくな 抗日をやめたさ揚音してゐるが、

中

▲ 継でこれ官僚主張時代の繁要、 「クリさわつては際じて了

エンゲルブ

字佐美總局長の

理事内定か

林總裁、首相懇談結果

十七日徽江に到着九月三日まで同野の為に八月十日京城麓、同十三 **《新京特電十八日整》京城帝大** 日本郵船大連出張所 人類愛調查 **今村教授一行** チーク時代と映画を

I. 沙民

殺,通 0

ď

部 新任理事 山崎氏

滿鐵理事の 定な使って消滅理事の事務公果京特電十八日駿】新任理事

八月號 本日發賣 た筋行記で記され

芹澤光治良論

*不安の文學再論

大人 知人 出 明太明 文士 今昔物語

・プルデルの生涯

中村

前田河廣一郎

文藝の再建

就葬式の夜水事張赫宙

総村の席次・和田傳 ・説N男爵の幹組・林房雄

談 凶 作 地 帶 語 尖

百。逐三。に

B

上脇進全澤 貢太郎著(離論) 排 日本海々

改

無を

日本怪談全集

いた芸者大江新吉譯

には水町艦砂峰関節の伝記式に耐山艦場へ、其には水町艦砂峰関節の伝記式に耐山艦場へ、其には水町艦砂峰関節の伝記式に耐山艦場へ、其

經濟復興政策逆轉か

も罷業参加か

東京十七日豊國派 日本郵船業 をはば暴港のストライキは機然機 とれば暴港のストライキは機然機

別莊を持たぬ

清貧首相

十五日は終日官歌に別ち報 ・ 一男が表を持たの常堂首 ・ 一男が表を持たの常堂首 ・ 行かす組閣後の第一日戦。

日曜日の日

桑港に戒嚴令 場合に依ては

戰爭? 平和?

舒床次一個が合演と

の同國歌外が最に左表の通り輸出

部の懐抱しつゝ

に今回の政變に當りては軍

楽は約三九六萬題にして前

大豆 は約四三七萬鷹にして前について見るに

に比

、五%約二、三萬題の

前年に比し五%級八三萬種の減收を十八日左の如く要表した全浦収を無け、六〇二萬種にして要表した全浦収

減收對策講究

通車好成績

一 前でべく、乗にドイツの輸入線止 きこと

のされなる方面では信せら

本年度公前是整辖收極高速馬(旅)

に比し一四%四六萬種の減収 年に比し一%約一○萬種の減収 年に比し一%約一萬種にして前年 に比し一%約一○萬種の減収

海馬航成会は一板二銭を標準さした。 の幅の大きくなつた今日では、かの幅の大きくなつた今日では、か

重要會機

關長ご

が深いためこれまた順常な人選でが深いためになる。

率天着の兩武官

新京に行かれ郷合と思つて

前分は怪機歩合、作付職職、作付開発を大概製部を行った結果、先ろ

全滿農作物收穫豫想

の冷蔵が鏡粽して、決して安定の内情は草部、官僚、政黨個々

前年に比

し五パ

-セント減收

助かる事だらう。 助かる事だらう。

た、然るに即

◆夜間學校も高等科卒業生には二一

難ら平常さ差 類員の競響は を変する。如

-八日實業部發表

展多も亦已むな得なかつた。

高な交換的定 第一條 約定の目的 第一條 約定の目的 第一條 約定の目的 第一條 約定の目的

【新東特里十八日里】日本部画連 (監督と清潔調変通都院の小窓神具 (監督と清潔調変通都院の小窓神具 (主力で最も需要事実だけ に大なるものがある、突通都が製 した総定の (転動したの 知くて

業務課長發表 時から岡田卓藤氏に内定を見て郷東京史社衆が課長は同年に 期を見てるなさころこの様そ

に床次、町田園芸老な政党 白めたりさいへ、脳内におけ法等攜要の地位を官僚側に於

日滿小爲替交換

協定の條欵

並にその施行細則

に過ぎない。それにも拘ば、政黨と床次派との支援を有 の乖離に依りて破綻し、風

間の輸出入を昨年同期に比較することは勿論である。今本年四ケ

【事天特電十八日盤】字佐美懺路 地凝微膨は慢我、柴山及び東方談行 地凝微膨出、平山徹底場の撤氏さ 十八日午前十一時より會見し変な

られてきたので、工業化學会議別

扶桑丸船窖 同司法

トッロイバキンイ版商

钡阁

インギ止自働吸入

電話長五二六五

田楽高 二萬村村約定期 住 段 村敷

1111 七八〇

量0 11墨0

球油肝ルーコヤアグ度沃・名薬

新鮮無比 毎日開栓

只今新荷が着きました



政のために著た遺憾させればな 「知命に終るこさもあらば、 腫 て邁進するさいふ。首や盛んな 策政権の基準に依りて定える や否やに依存する。 であるが、それは一に政府の れたる使命の遂行に前進すべき

工事に夜間部を

内以行十五

ならば単科だ 他の概ぶべき いのは何んだ

地々会

内地小戻し 第6単位十級 ・ 限 先 限

後場市泥谷人思

pompeiag 术

店理代稿溯浦社會品粧化ンアピンポ

Е

ソ聯邦

年 は約二七三萬題にして前年 年に比し一%約六萬題の減收 輸出入ともに著減 北滿地方 前年に比し減收作 を表と作付面積の減少並びに天候 を入び場所で全及び勢力の不足に を表と作付面積の減少並びに天候 の對外貿易 十八日登表した収穫毀想は六月二十二日現在を基礎さして作成に 事しい降雨量があつて一層作 柄が整化してゐるこさは想像に 事者で協力して適富な は關係當事者で協力して適富な は關係と事者で協力して適富な は関係とする

本年四ヶ月の成績

七十七萬智(二割八分)輸入は戦 七分の減少を示した きり(出籍) 置べた かご 三元 を実現と輸出と関子正言 を実践と輸出入機械に於ては三割 を表現と輸出入機械に於ては三割の

大豆講演會開催

語がちこれた見値し、際来の黙疑 「間腔に満洲の監付無殺は勿能、 兵一氏を填して激激金を に種々の間壁を提起した、今や大 に種々の間壁を提起した、今や大 に動々の間壁を提起した、今や大 原型 新変 の上からも新ちしき立 が、工窓化映像を検は勿能、 兵一氏を填して激激金を除い でである。 兵一氏を填して激激金を除い でである。 はがある。 兵一氏を填して激激金を除い でである。 はがある。 はがなる。 はがある。 はがなる。 はがなる。 はがある。 はがなる。 はがなる。 はがる。 はがなる。 はがな。 はがなながな。 はがなな。 はがなな。 はがな。 はがな。 十七日ヤマト テル

貨車直通は

式部長官決定

本日

山黨に加入

見は 拟节

四十の青年

最終の激減は世界能不限を庭野せ が縦によるものであるが、一般質 が縦によるものであるが、一般質 が縦によるものであるが、一般質 が縦によるものであるが、一般質 が縦によるものであるが、一般質 が縦によるものであるが、一般質 が一般であるが、一般質 が一般であるが、一般質

滿鐵油房助成金

と世帯道

采 イトのいらない

復活不可能 何等新事情發生せず

未考慮 字佐美總局長

六月中野浦洲國關東州中華民國 間の関係の知らく単位子の知らく単位子

奉天富士町六番地

對滿支貿易

今般幣社奉天支店業務拡張

移轉御通知

のため左記へ接轉仕候・・・

滿支の平和工作進む

『事天特養十八日聲』東方旅行社 を共にしながら午後二時にいたる 別都經過、平山歌經費の限氏は十 まで熊蹊をなした。右熊筬を終つ 八日午前六時養産通列車にて水率 て字佐美楼局長に辞る 東方旅行社首腦語る

カールスベルグ社 古八水酒場

R

郷東郷運信局の中村電氣課長の後

単単技師に決定十七日附左の

癲廳電氣課長

カールスペルグ社デンマーク

營口百貨店着工

民族書に戦闘をはし他上中止な歌い、大会を贈る之に難し代表者安永、大会を贈る之に難し代表者安永、大会を贈る之に難し代表者安永、

すさ為し十二日一般地方在は職人

頗るモダンな装ひで

本年十月ころ竣工

搬込みで日浦州國際人の

なのでは、一部の大手院のため和鑑して、一部の大手院のため和鑑して、一部の大手院のため和鑑して、一部の大手院のため和鑑して、一部の大手院のため和鑑して、一部の大手院のため、一部の大手院の大手には、一部の大手に

全満を取引先に

八で卸市場

千萬圓の設立計畫

さの事で近日中歌順書を提出する

感がこれが具體化のな

加入、九〇〇 一五、二〇〇 一五、二〇〇 一五、二〇〇 八八、九九〇〇 八八、九九〇〇 八八、九九〇〇 八八、九九〇〇

軍総理部か

鮮農と満人地主の協働なり

農業合作の範を示す

さに決定した。
「一斗牛づゝの物を輸出するこ」ご企業化の状態さなつて居り、

南郷さらて小作戦人より一天地に 一番企業家はその継続する水溝の使

水溝組合

「無順」 奉天省間局の破案になる

日

理除の融係を祭祀してはさせ、国線では

れたトラック』

のださ貨物的の製成ポスタ

行して来た郊車の機工車と正面館での野の贈切に差し掛つた際、遺むの野の贈切に差し掛つた際、遺むをなった。

引すられ、十一名の大部分は細部に粉碎した儘三十メートル耙

ものばかりであった。十一名の大部分は刎

靖安軍トラツク

汽車に刎らる

維南に飛行場

鮮人地主、土地の買收に應じ

魔の踏切りで五名卽死

大安、怡隆の値下げシー 無賃輸送も夢でない

ら早速これに艦艇して即日四十銭 後に別下げた、こころが怡隆洋行

大気浮脱は呼び攻撃に戦 | の獅子では真遊さいはれてるた ンセンスまで行き兼れない情勢で 乘客無賃輸送 さいふナ

二國空路を結ぶ

の船費(あらゆる経費から割出 一分の一以下 に値下げら続さ前後で引き下げ最低限度 ケ月餘りの間に ケ月餘りの間に

最後の切札を 出すか 経に成は一足の らる直に追

すれ日頃から監々本榕能契橋 さのみ信じられてぬたさころ七日を以て基礎工事を完了し の職さ乗橋の現地職能が遺母機能によって養々さ進歩ら十 に襲正の豫定であったが連日機のの際際兵の犠牲的盡力さ ある、最被は十五六日頃まで

の確さ架備の現地構造が岩積の聴定であったが連日

間し現場を見る市民選は何れ

人選は煙草菓子等を携へて慰

- 標を正して感謝の意を表し

てゐる

六日頃までには完成の鎌定で

れる器であり二十五

て臭れる粉兵の姿は真に減ぐ

ましきものわりは勝維持会の

かよくない。

変方さら極度に感情が突然化: 知れない成行である、今のさ

「多天」 附縁地から 郷西への通路

今秋から本格的工事 能作製の取器に続いている。自くなく危険も伴ふが最近下り貨。自くなく危険も伴ふが最近下り貨。

公和橋に設ける 塵埃防止壁

なった、業産地は影響地の表別にないて行はる、響で同地は交通はおいて行はる、響で同地は交通はて同地は交通は

底してハルピンでは大薪りの浦洲国中央銀行の浦助監督が排

伊通河の河邊にカマドな築いて

英価、四ケ年整績で明年起工。

家ダニの脅威

滿洲栗陸揚に 清津の恐怖

> なは南湖電氣よりは本年も海水浴 ▲西海岸海水浴場費 午後四時、

> > 大石橋野球戰

旅順工大教授外党行委党を依照と副委員長に久保田同常務並長各川

特

專

天幕一場及後二階整位一般の使用 大幕一場及後二階整位一般の使用

救はれる鐵道現業員 輯私隊員の 殉職署葬

監務署管下批沖賦管

○○戦)は十四日を日方館から浦州栗二千六百二十五袋を城津に陸

総対電影ではで、 を関すなるが を関すなるが を関するが を関するが を関するが を関するが を関するが を関するが を関するが を関するが を関するが を開発に でした。 明々に猛跳なる家ダニが野生蔓近 場及の脈繋を取扱った参山の一部 の機能を取扱った参山の一部

【奉天】六月の二十五日から一

景氣は中頃

奉天大賣出し

RC、極めて深速性に をは其の内容が殺菌

法に依りル

紅玉大豐作

世の各町内会職合中元大変出しは 事天歌編のパロメーター之もて十 を天歌編のパロメーターとして十 を大歌編のパロメーターとして十 では、これを織引地変貌か を見るさ継載数六萬様で一様五個 で、これを織引地変貌か

神中に充塡したるものなり。 内容が をに外部へ流出する事なく原準粘膜 な、洗練、注入等の水溶液の如く直 が、洗練、注入等の水溶液の如く直 が、洗練、注入等の水溶液の如く直

二十萬間。それに小口の曹揚を加

田甲澤山座藤澤藤内

るが、右は本邦鉄線下の棚屋者を をが、右は本邦鉄線下の棚屋者を をが、右は本邦鉄線下の棚屋者を をあるが、 新作る野田日鉄部砂便公園各エキ スパートが参集することになる模様であ のまたので、 大パートが参集することになる模様であ

ラウバ疾流

一回管内止要果能收養 館に於ける調査左の 金州の果實收穫豫想

■金州 金州西福塔鵬王斯先の海 ・ 一般の便宜を討る事になつた、パ は振識を度外観して定期に運輸し は振識を度外観して定期に運輸し ・ は振識を度外観して定期に運輸し 【金州】金州西海岸龍王廟先の

なった

イ 竹業単二勝他は一勝一版さ

店員の詐欺【奉天】北海

用による効果を摘録すれば

この長時間の連續的殺菌作

凡そ次の如し。

、豫防用としては(英の翌日にで

町)短管一本にて良し。

初感染後、三四日なれば

短管數本にて良し。

脅して強請る 追出した妻を

痴戀の四十男

影響し左記の如き状態 海水浴場開設 金州西海岸に

であり、其の他一般 つたが称季降雨少さ 発化であるが、特に が昨年の票は五萬椒しか出なかつさは大もたもの昨年さは大差ない。

おけり歌して歌して東 方を示してぬる、これに歌して東

產業學徒研究團 旅順戦跡を見學

十一日午前九時半から正左

慢性或は再發にて數ケ月

或は、長管を二十本乃至 三十本持續使用すべし。

一数年に見るものは中管

と催し

* 二十日

育發會式 十八日水師

旅順見撃は二十一日、二十二日のする滿洲産業難割豊石原羽日一千 【族順】十六日東京な出鉄、來滿 三百九十八名、第二日目は三百十一日間に亘り行はれるが第一日は る滿洲産業建設學徒成究限一行

職事大石橋評議員會 十六日午 ・ 本本のでは、一十一日から ・ 本本のでは、一十一日から ・ 本本のでは、一十一日から ・ 本本のでは、一十一日から ・ 本本のでは、一十二日から ・ 本のでは、一十二日から ・ 本のでは、一十二日か ・ 本のでは 一十二日か ・ 本のでは

のみならず豊防用として最著に投棄する向き次第に増大量近東都の専門騒にてウラルゴールを、ひとり治療用

る向き次第に増大

低

腸小學父兄總會 十八日同校裏装フールにつ

附

取高女水泳會 十七日、版質 七日午前十時關東源にて 七日午前十時關東源にて

官有地貸料値上に

全滿の居住民動く

當局に歎願書提出

水震統捐金 『孝子』市内下社政一氏は石川縣水害循災獲捐金 できょうて五國な率天景を進じて寄金さらて五國な率天景を進じて寄った。 を第つてるたが、別に収入になく生活に額に入の間には某學校に進ふ女の子があるのでみつ子を訪れ智道しては金かを思ふ母性愛から何事も胸には東原文に進ふ女のである。 ひまつたので速のみつ子もたまり た場がカフエー名義の書類まで奪う た場がカフエー名義の書類まで奪う かれ渡ながちにその筋へ届け出た 同カフェーはみつ子の名義さなつ

撫順セメント 工場地鎮祭

金山の窓を

後七時より本願寺にて公谷大學教授)は二十日後の(東本願寺特派駅間

評を博せり。散へて大方臨床家各位の再榜を切望す。 腰の 價格は謝疾治療界に貢献する所、多大なりと好 て、その獨特の効力、簡單の使用法。 しつゝあるはウラルゴールの 眞 側 を認識したる結果に

ウラルゴールの種類と價格(仏界版正)

行(十八日夜満鍛クラ

沿線往來

「一個三本人(養 性 及 再 報 初 試 用 品。) タバー階 ○ 間七五 一個三本人(養 時用、初咸後用、少女服用) クリーム ○ 間七五

十本人(通馬症右に同じ)

IIEOO 一円五〇

大阪殿郷で駅で観でして不良で は昨今郷次出週りの増加を見てる は昨今郷次出週りの増加を見てる が取入れ郷に総所観されてるた殿豆。 工場敷地は衆四百五十米、横百二十米にして本年度中に理製工事を オ米にして本年度中に理製工事を から野歩、結覧まで 一時より地震祭を紹行した、この 十米にして本年度中に理製工事を からない、本年六月より年膨十萬ト である

列車で新京へ

長曹十本人(男子慢性網疾情) 中華十本人(男子機性及再發用)

明日〇〇

(前金従文は途科不要、那野に用にても可) 代金引換英値便官の方法にて直ちに途階す。 信息 のの名類度及デバート要品部にあり。

發賣元

東京市日

日本鐵鍋會總會

今秋満洲で開く

無管その他新設方面の工場を二 たったので此の機會に家族を迎上ったので此の機会にほってもたま、 全く満洲に好いな、東京の住友 をし、内域は漂し着くて満洲に

昭和製鍋所等を観察

概めた兼ねて慣ら

熟練工費ひ受け 希望の半數 を静観したが静水 久保田製鋼所常務談

下原轄の災天下に沢さ渡に並下原轄の災天下に沢さ渡に並りまる職の

工事が意外な日数を要したが全部が未上であった爲め基礎

龍首龍尾を繋

本格的架橋開始

將兵の努力に市民感激

過ぎるさい小ので受け 本品に一壁し 使用の扇が、 整で療品され 大水で排角こしらへあげた一下除

東京の有名な建築家に設計を依頼のの新建築家に設計を依頼のの新建築家に設計を依頼の

何等かの處置が載せられるのでは

一 能影響を飛間壁さなり、高洲電局であるが、曜らずも縁近寒天市瀬 た萬二節書館のこさは既報の如 支那浙江省から強硬な抗議が出

米 日 英







佛

む間に於ける患者の苦痛は高大なり。茲に着眼して苦む一利一害ありて未だ痕確なるものなし、髪つて漸疾は複常器時間、長きも十散分に過ぎず、其他の機械的療法も滞留時間、長きも十散分に過ぎず、其他の機械的療法も滞留時間、長きも十散分に過ぎず、其他の機械的療法も

淋疾に就で

るものに社会できへてれば健康に 智されることはないといふことが 関語されることはないといふことが

まひます、野菜や、果物等についまかけただけで病魔は死亡とれた社

杯分が六様位です、この裕液を保蔵くつきますがそれでもペケッー

回常化器を選ぶするさころに特 に跳しては値めて繋いもので、形っての 解源の解測能は吹す が一番か戦です、未帰職は元本館

も用ひになればよいさ考へます

改る文け少く嫌るやうにもて食いがいごくない程度して。 又水分をがいごくない程度して

としばり捨てるのはが飲ないことです。其手に送は沈して多縁

先づ口を守れ

権病者前月に較べ旣に五倍

豕庭における豫防法

旅大を襲ふ赤痢禍

考へてみたがけて赤刺菌の二つや 見ます、それを完全に指載もしな いて料理するさいふこさになるさ

野菜に水をかけたり、

方法は影响の温泉する九月頃までわかりでせう。だから一書新明な

思いなっとから一日に五、六合思いないとから一日に五、六合

性頭に難して、十六キロであり

より幾分地味は漫画の色の方とりはで、暖のあたりはゆつくり

の登録さが数はれます(中山しげの登録さが数はれます(中山しげの出た方なご思ひ

世の中は思ふやう

個版な

に行かぬものです

管な機法がありましたら御教 衰職しさうな気がします。何かたまりません。この分では吐肺

さり、胸のあたりは特別ふくらみゴッくとしますから相當ゆつくり

のタイトな膨まはりでは見られたしのではありません。流行を無視しても胸なゆつたり明け、相當時でものがながない。

模様なざもいゝさ思ひます。

のますが乳が敷って織くて縮くて 少二風五、六合位し終って捨て、 が上し、大合位し終って捨て、

のに数くぶ

かって臭か、快よ

人獣の際は平城十七、五キロ

(松子)や新編の無い

見の平均さ何等確色

日

で目方は約四百五

る様感でりつた、一日の乳配は働い程であり、やつき呼吸をしてぬ

子供は田徳が大病で非常に哀職してぬる版中に出産し而も満八ケ月

既は田暦が大麻で非黙に寂脈し一十八キロで、その差は二キロ、入一川上の爲めに歌脈でも懸皎でも並ばけれ の默釈になつてゐる一二十キロに達してゐるのに僅かに一二年生、三年生の各時期を通じて

上げてゐるが、その中から特殊にかくの鬼熊勝底をならて、戦者となるべき後多の資料を依

のさして大のやうな例が挙げられ

入學當初は

ある、四年の九月以降は平域続に 一般に滅じ平域続さは絶えず がは一般に滅じ平域続さは絶えず は一般に滅じ平域続きは絶えず

・ 初めて腹切な寒育で踏み逃る現れ、初めて腹切な寒育で踏み逃る現れ

に影響するかな示す

發育の率が低下

精神的疲勞の影響

てゐる、此の子供の場合は一年生 にその縦を離える如き成職を示し

る形をさるのも、同

るものであるさ語つてゐる

つ、の身態搬定をなして、教育 五年生までの五ケ年間、毎月一 何なる軽官運転を辿るものかさい 五年生までの五ケ年間、毎月一 何なる軽官運転を辿るものかさい ではる軽官運転を進るものかさい のの発標が重に繋じて一年生よ さたづ早生泉は各圏年を通じて如

特殊兒童に就ての研究

た者です。その後一年位は何さ

使つうちに又何だか少しづつ遊りませんでしたが二年、三年

ものであった。この事

逃亡するなぞ、審別以上の喜剧を

や神經痛に

蜂療法はどうか

選に無力である事を暴騰した。 とこまで引驶つて来たが、それ

リウマチス

無まれた財力によつて、さもかく 又人物にない。国際座の友田君志か先つて外班して仕舞つた様

はれて痛む

しない。小山内氏亡き隊、

心人物がなく

人格的に(學問)或は、物質的に人格的に(學問)或は、物質的に

早生見の發育過程 三年生頃から上向線を示す 外河訓導の興味深い調査大廣場小學與味深い調査

目のこの頃迷ら美い最光の地ですって頂いて又よくなり、四年と祝って頂いて又よくなり、四年

痛むことはない 蓄騰したため骨の ろしいでせうか(縦

織の殷取にまでなつてゐたのには雅が非でもさめつて、一郎

た成であるなほ一年生に入事した (戦けた結果者の機な結果に鉄楽しその樹素な克服することに全かな

歯初 はどの子供しますの

をはつてゐるでせうが他に参照 する場所が方々にあるから手腕 の時に寒つてゐた場所が改々脈 くなつたのではないかさ思ばれ に於て戦つた方がよろといてせ の進行とないうちに一應期門督 て揺むさいふのは通常無い

間一二十三級の人家で 困つてあます 乳が出過ぎて

彩しい。一般に、動政の命令大繁 背は知らず、一般のが 激地の命令大繁 料のある旅場仲間に ・きてゐるさの

れまでか

戦しる「戦」

保御学校卒業生の初

分裂、中央観場の

天晴れ名

別に真機に実版なく、子供も人並したが乳が出過ぎて困つてゐます

作戦の知れない。上手なの 由語の様な論が魅ってゐまし 、一寸見像のか

|| 古馬神保町二ノ五一成社、復二際・・・・・・ (七月就) 養行所収資

小羅倉紗

厚

司

大連市信義町市場の電話四四五七巻

工綿布洋反物雜貨**卸**商

3

位で十段の一段をはいます。

頭痛吃

うだネ」を連 だい?」さ彼

正面の真ん中の壁に子供の自って彼氏の指さ十方を見るさ、 た。十五餐位の明るい腹襟間たのを思び出しての説問でしたのを思び出しての説問でし 類がつまつてゐました。 正成の機に搬土玩具や洋倉 だよ。」、戦田 「焦はあの棒、飯が香いたんかにもいひにくさうに したつもりで てゐるさ彼氏。い の明瞭な部屋に 一路槍並文 度は色がもらび 氏中々のがさ

大ので早熟であえいである地方 いあるかさ思ふさ淡水で人命ま で動かされてゐる戯もある。 世

づれました。昨夜仕事で断ずっかない棒で 村千秋氏を茶篷の新層におさ ルンペン交響の第一人者。下 ◇下村千秋の自由書 ふのは飛てし

活動的好飲料

勞苦一洗 活力再生

藝 劇界斷相 田 (F) 六

昇翼の骨

るご痛む

長さなの手帳

は、解製食器類の

時にこれが先 機を知ってる機能以上なる されたため、 要は保健の際 たゞ、増田画士氏一器のうごきが傑出したリーダーがないのである つてゐる。個々人がしてはない

大郷りです。その上心配なこさに大郷りです。その上心配なこさに

れは六月に上

| 独時次郎」で顔を吐いてもちった。一人、別左衛門が、歌舞伎座で「香

湯洲國の全貌(改

ワチス

なほりなけってき

島域のお撮影は



部に新し内部から後解する要法が を失づたといふ話がある。同意へ はこういふ危機が伴ぶ、こんな危 がなったが表でなく戻る安全な数 がなった。 の場の問題で何時でも有効といふ難 にはゆかぬ、それを知らぬ人が脈

りウマテスで搬みはれを越してる 類の問題で何時でも有効といふ難 を繋に刺させるとたま!

相相 10



馬鹿にした時間 しのか 7 め

音樂美と劇的異實性

をらが

春

事 はさんが注意を乗へた。日く了此 いまる。 のは、は東磁楽で西破楽があります。 をは、なが注意を乗へた。日く了此 では、東磁楽で西破楽があります。

◆…何時の間にか破滅は打ち捨れ、整々たる破滅も今は感が必人のためになみ去らなかと

カ東洋艦隊のアラック・

ある以上機構代用の常能刀なごでれ変形一派のコケ能しさしていました。

合で確から配へ暮られ、浦足に生

は前述の様な工

その日本領事館のある無差山は芝木海げて勝備したさころさ縣へられて層るをうだが、芝罘は外剛人の間には現れて層るをうだが、芝罘は外剛人のではた名称で中國人の間には現れて

で見るさ、彼等は家外側のよい若楽は充分通ざぬながら懸念になつ

へ行動を共にして居る間に、曹 が真夏の市街や海岸通りを汗ゲク

既で茶菜の接待からけた際、

日

◆…智力は多いが乞食は終い見るに堪へないやうな助病者や片輪 ださ歴ばれる人々が多いのには 整つて居る着が誤くない。 をに見る嫌人子供の触だちも却々 をで見る嫌人子供の触だちも却々 をで見るがい。 をであるがいできるがない。 をであるがいできるがない。 をできる者がいできるがない。 をできる者がいできる。 をできる。 をでをできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 を

さ共に、資金の花が吹いて居ることは勿論である

歐亞折衷の

上陸類々芝罘の街で駅に着くもの は日人のセーラーと黄色の公安駅 のへ風なきり、市中な練り歩いて のへ風なきり、市中な練り歩いて 居る……さ、この一分の職しないをギッチり詰めたバンドを締めて

/文字の國支那/ 近つて居る姿だ。南支の兵家が 右の肩胛から左の脇下へかけて

ないが全市飛ごフスフアルないが全市飛ごフスフアルないが全市飛ごフスフアル 悪誠りに出ても総

一つであつた

されて居る、家庭忠誠や自総事供 る事な強夷し、各方面にセンセイ た過つて唇るのですからが 前後や 似四後中に混入 が前後や 似四後中に混入 であるとい 極楽顔スピ 一時権を固は潜伏状

ニ○○駆は、駆門家の轍窓によってからある事さ思びますが、脳人鬼がなんであったか、厩に得保じの 関極帯さは御承知の如く親が悔 様息とて居る結果であり ・ はいので置くさ心臓、脱腫 ・ はいので置くさ心臓、脱腫 ・ はいので置くさ心臓、脱腫 ・ がって置くさ心臓、脱腫 ・ がって置くさい臓、脱腫 ・ がって置くさい臓、・ にいる ・ はがない。 といる ・ はがない。 といる ・ はいる ・ 體內に梅毒草

一夜の旅。そこで芝罘

探迎の山崎に

内服薬ベルッ丸は

背の靑龍刀 がよい音流力を載サックに入れて はず野ッと思ばしめるものは、何 んと双渡り二尺絵。幅員五寸絵の がよい音流力を載サックに入れて

る様になるか、病氣の 件の正體 た

小兒病の 暴風的惨禍が 豕庭を見舞ふ今

體毒

ツでも二ッでも現れたら先づ権家 て居りませんから、右の症状が

遲發性遺傳梅毒

に潜つこく光つて居て、顔の先の

すから、素人の方が見て

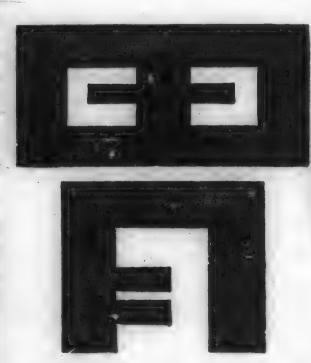
児小

兒之友

う云ふ時に

獨特の性能を有する強力消化素

澱粉消化酵素以外、蛋白、脂肪其他二十種に上ばる消化酵素を



錠劑 30億入 100锭入 200億入 粉末 14瓦入 28瓦入 其の他大量入あり



消化不良を初めとし、食慾不振、肺結核その他殆んど凡て の疾患時に於て胃腸の消化機能を助長し、消化不良を去り 食慾を催進し、榮養を増す目的に盛に賞用せらる。

大連 艷 諡 三共藥品販賣所

會和

座

太座

行

夹 店

4

天

場

日

、株賣買

の眞相

日本人絹業の生ひ立ち

憲法で同様) てド

ったのに数ぶれば真に厳世の感が

さて全國の大経敏事件の重監た

日本の大学のでは、「一本のでは、「一本のにより、では、「一本のでは、「」」

「「一本のでは、「」」」

「「一本のでは、「」」」
「「一本のでは、「」」」
「「一本のでは、「」」」
「「一本のでは、「」」」
「「一本のでは、「」」」
「「一本のでは、」」」
「「一本のでは、」」
「「一本のでは、」」
「「一本のでは、」」
「「一本のでは、」」
「「一本のでは、」」
「「一本のでは、」」
「「一本のでは、」」」
「「一本のでは、」」
「「一本のでは、」」」
「「一本のでは、」」
「

ると、金物がモタレて金数道ま一を自然に忘れる標でなくては、

透明紙

州州日報(廣告部)電話三六九五番

後に一大連市著奏可四十三

人醫院

頭の疲勞器

3

大連市

河藤

小能機として影響奏乗上

大連市西公園町一六七 一大連市西公園町一六七

禮上商店

新品用透明紙袋

永年苦しんだ胃腸が

今は全快の喜びに滿ちて

日島店書所が

になっ

年までの十五年間の普心勢力が八正元年に手を築めてより大正十

・息切れの人間衰弱の人 體質の人 信州伊那の谷名産 日米本質特許

●全國有名の築店、百貨店にあり 羅養命酒

冷込みの人

私の競技を申上げまして、 なしに永年青しんだ問題解は忘れ き毎日遊飲致します中に、何時と 借九六八七話書





御家庭用強力殺蟲劑 人香氣

等に 蚤、 厘 谷 大 胃腸が弱ると

胃と腸 腹が張りゴロ 蠕動力を起せば 血が殖え肉付き丈夫に肥る ~鳴る下痢す

製

行つそうに連動して、聚素成分を がヤケる、徹飲ゲノブが出る、胃 が高器になり、臓工合がよくて、腎臓ウネリ (人と液を 吹べる器、却で胃臓を苦しめる機 朝殿小弦に一ペイゴン動無家の歌に伸びたり縮んだりして金粉をモ 吹べる器、却で胃臓を苦しめる機 朝殿小弦に一ペイゴン動無家の歌いと、歌心に胃臓の歌歌の歌いなどを能能に ないが、胃臓が軽くて騒つた孩が

イ効能放明は、世間では聞きあい、むづかしい製理や能らにク

置は第一等領便利な料の低廉なこと

マイ三 国五十 鉄画 ナニワホテル別館 五四四三

類人の病は婦人の手で

· 安 · ·

痔性內

X外 切光

設科科

新線

大用市兒玉町三

医学博士 ニワホテルの特色 肺門淋巴腺炎及競高不良 **监**谷 創 榮 **運
試
六
五
六
五
計** 呼吸器及 四公園町春日小学校前 消化器慢性病 X線完備 入院隨時

産婦

皮膚病にし 繋井、試錐工事應需地下水の調査、鑑定





脇

木眞 ム鍮プ 形外科 ·加藤清·郎 加藤 病 卜板 院 **話 6297番**

南 價 格 京

低

臁

.

效

力絕大

虫

0

撲

滅

に

羽虫、

油虫、

カモヰのキリメツは殺蟲、殺卵は勿論

香氣資快にして御座敷用に好適

南京虫、

蚊

日

水道水栓器具の

御用命は弊所











電話天王寺三里香 振 大阪市東成區中田 倉家自 各種電燈製作販賣元 用用用 養貓手 蠶山提 在製作所 即用可壹〇九番地 用用用}

全調機製にして有効なる結 緑線料を使用なし頂に理想 的完全なる自動車燈であります 奉天總代理店 洲 店に滿 集る代表を表

理市

C 型二號ランプ 3. ボルト



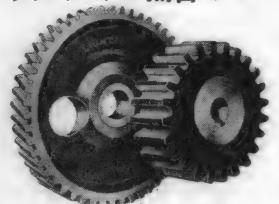
五壹壹目丁一南條九區港市版大

●O/A一二版大替版 看九六七六·香七八四二西話會

術生器 メガルア、コック、カラン 製造直賣 大阪市北區空心町一ノ六大阪市北區空心町一ノ六大阪市北區空屋町一ノ十大阪市北區空屋町一ノ十大阪市北區空屋町一ノ十大阪市北區空心町一ノ六



リグナイト無音ギャー



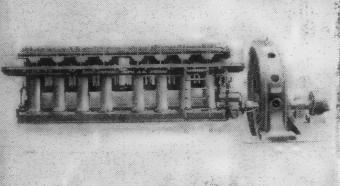
無晋リグナイト歯車の特長

1. 運轉中噪音を發せず 2. 强靱にして脆弱ならず リグナイト工業株式會社

總 代 理 店 田

大阪市天王寺區上本町七丁目六五 電話天王寺三八二五番 ・振替大阪五一五二七番

力 種 種唧筒水力機 型 石油 發動機 入瓦斯發動機 級 發電所機械 汽罐、發電機 I. I 業 Ę, 作 用機械 用機械 ル機関 機



二〇八堀佐土新電

坂下製作所製品ディ 大阪。上福島 明照 慢良ナル 当ウンイ トロケ 大阪・坂下場にたいる。 三十九番地

諸工業家各位への一大福音

田式高速度水壓ポンプ



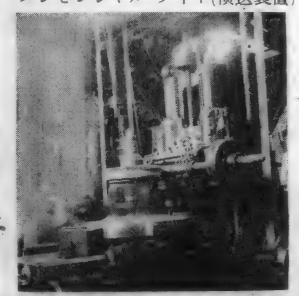
機械簡單取接極便●動力僅少 方

ペニャ板

但東鐵町市電停卻所須 電話東一三四九番

ウオムギヤーは

タンゼンシャル・フイド(横送装置)







フイルタープレス(鑄製木製)

【星進クロタカ】



化學工業用諸機械

加藤機械製作所

大阪市東淀川區本庄本一丁目一二 電話 北六八五七番 工場 大阪市東淀川區長柄西通二丁目一二

鑄 鎌

權の 界 斯 製材機械鋸類

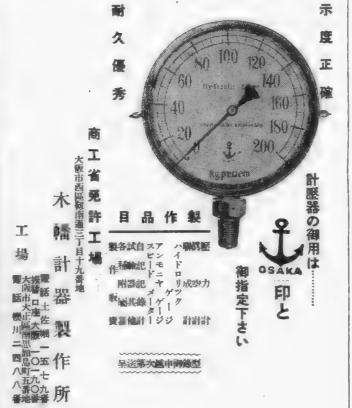


店商郞治竹田楠

各種木工機械

番五九七一●番五四二一西職 話三一五〇一 願大 替 接







研念一子 特殊自動車 各種捻子 ル用各種 ップド芯

門專トツナ磨

本店及工場 日滿鐵工所 **町二丁目二三番地** 大阪市東成區南生野

第三工場

町四丁目二番地大阪市東成區南生野

捻子ナット製作



內用 生業魚

七目丁五中野间猪區成東市阪大 賽三七三七二版大學集 賽八一二二寺王天話電



日本棋院春季大

夫松塚 七浦越

「無ご二十七は三十一の一関トピーまでなって自の三十四の所の鉄地が形ですが、自三十のッケの鉄地をなくして二十八さ押させ、三十一までなって自の三十四の所の鉄地

京よりプコドモの新

〇二八 位 八 大 1 分 〇二八 位 八 一 八 一 八 一 八 分 〇二八 む 八十 一 10 分 〇三二 よ 八十 七 〇三二 よ 八十 三 0 分 〇三六 な 八十三 0 分 〇回〇 る 八十三 下層の白 へ除り強く 歩かない 一 下層の白 へ除り強く 歩かない 一 下層の白 へ除り強く 歩かない

相談 キに残る 一、宛を 相談欄小規

社会式徐 舖本 房藥網輝邊渡 七〇大四京東番摄。一廿町電布脈京東

ラヂオの



リ)経済市況 リ)経済市況

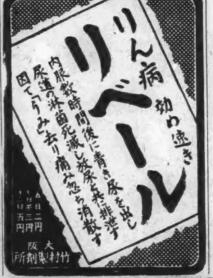


上町油棚運田錦市東京 瑩 光 和 武株 町馬太久南區東市阪大 瑩 光 和 社會

てあります

44 肝

-[2]-



月前腰のコリ

淡路町(第三日新版) 四 今久 大屋



和洋海料理に 外市障古名 社会式株造製トマト知豊





妙布は必らず お忘れなく 御・健・殊・注・康・更・意・にら 効主

筋だ胸部乳で過る神とう 肉で咽ばの 夢で で しゅう の 痛が痛がり 痛が痛でみ

痛みの時に

極いち

滿洲國及購東州特約販賣店[原序不見] 東元 縣城 田邊五兵衛西店大阪市東區進修町

製造元順天堂醫化學研究所大阪市浪遠區灣町三丁目

鮮満華各地著名栗店にあり 静成 二十管 文献進呈

を著しく恢復す更に回を重める に從ひ、愉快自然裡に離業する ものなり。 して効果を收む且價格の廉なる して効果を收む且價格の廉なる して効果を收む且價格の廉なる

用量さを著しく数成り、一川の注射に依り常用のモルヒネ、ロイン・スープン、ヘロイン・スープン・スープー 「福モナール」は登會以來未だ日常を記録さも各地の専門醫家諸賢の追談を乞ひ多大の賞讃を博し「藥」就を乞ひ多大の賞讃を博し「藥」がの卓越なる点此種藥劑中の最高権威なり」この賛解を受く、 を著しく恢復す更に回を重ぬる 服、精神爽快ごなり、榮養健康 間抑制し且食慾増進、夜間の安 間の安 間が制し且食飲増進、夜間の安 の安

が廢人同様こなり禍を家族に及が廢人同様こなり禍を害め遂に死に動味すべき人生の地は見るがの事品を見る者年月と共に増加した。 毒に侵さる・や其の殆んど總で 其の他塩類中毒の恐怖は今更事 するべき亡國病、モルヒネ、阿片 モルヒネ其他盪類中毒

丽

削療治畫中類塩

「柔道さは心身の力を最も有效に 元来日本風の物の見方――東洋。審道館柔道では柔道を定義して が出るので至くその煩に堪へない 効に使用する道ではない柔道とは心身の力を最も有 柳桃を光づ見ようこする 道なら線の使用な多く離れた概念したことがあったが、それ等の多

五四步步

元高 飛飛

五五• △志澤

歩歩•

またある部がない

えなもので

新興ロシアの

午後の部 三・三〇 経済市況、ニュース 第八十六縣」満級學務課帙父園 水郎 大連(六五〇KC) 午前の部 六・○〇 ラヂオ機嫌 六・三〇 ラヂオ機嫌

六・〇〇(東京より)ラデオ機嫌六・三〇(東京より)基礎獨語游座(四十四)機本忠夫 一〇・〇〇 紅象連報 が・日用品値段 鮮魚即相場、京城府艦水産市場 数数 カーニ・〇〇 時報、今日のブログ

京城(JOORK) 午前の部

【面局の迄飛三八は圖】

熱

品四 歩

【其五】



開親王を中心に

夏に第三騒撃の計畫との連続は杜梧の巳むなきに至ってい間である計畫を進めたが物。 るた江棚は窓に源光したため南浦を計畫を進めたが物。 るた江棚は窓に源光したため南浦を開かり間十一日までの間 『チチハル十七日養國通』南浦さ **南滿と連絡経ゆ**

京間二千曜なとまま

電楽一回分さして事題費 町に盛出すら陸地の事題が勢出戦の亦継續。 るさころめつた、明年選が勢出戦の亦継簿。 るさころめつた、

松竹へ百萬圓現金提供、又は百五

や眺の下を

特に本年は東京より腕利の料理人を招聘致しました。

今期間伴には

つてゐるさ小

老虎灘

翠軒支店

ふ致命働さな

金第九日の成績は左の如し

來週から連日委員会

著しく便利になる

國線の改正ダ

列車増發とスピー

ドアツブ

和やかな御團欒

滿洲事件功勞者

のかり最少限度三千川を要するさい。

遺を表面の理由さして一先が閉

では日に二千個な突破する赤字の7は日に二千個な突破する赤字の のはりには明に二千個な突破する赤字の

軟式野球成績

北安鎭邦人の

二十日午前九時費列車で左郎日程二十三名は大野監督引車の下に来る

なると四、五日無なもつが清潔 を日地方際最級目前自宅の混響 等日地方際最級目前自宅の混響 等に数たサルダにこのアカシャ

部から概く一頭に焼きたてのパラなアカシャの縁に刺されて局

概能能なくはだてること

國際運輸遠征

を始めたので野神の未飲を求め たさころ経験にコレラの騒びあり たさころ経験にコレラの騒びあり 『北安鎮特電十八日韓』 嵩地南二 北安鎮特電十八日韓』 嵩地南二

のんきな多田君そのまとはきころで観出社したさころ、午前中立ちざころに配の帯で一蔵に版立ちがつて棒子にも撃れなくなって丁つた。

凌源縣の水害

五十日祭

0

達檢查

患者が複数し

平洋佛教帝年大會位十八日午前九

花は

佛教青年大會

電二二〇六〇番

(可認物便影構主集)

特務機關襲擊陰謀

p

曹

日系暗殺から暴露

抗日資金に 紙幣を偽造し

を撃すべき状態に保安財策では公衆

新建築に見る

西部大連の發展

節 花品章花環

六ヶ月に四百戸以上

水が一般の強風を続きるマナ山岳地、水が一般の強風を続きる水上機和行に向け静遠の途にある水上機和行に向け静遠の途にある水上機和行

抗議方指令

文 | 大海市連盟を開いる。 | 大海南

水害を材料に

反滿抗日策動

一齊機変を行ふ

新京、哈市間を 毎日二往復に増發

にされてゐるや否 き不潔に對する

大大連に避れる人の遊に比例して 大大連に避れる人の遊に比例して およっ 中心地響に離く西に移り西 がある、今これな小臓子、沙鳴口がある、今これな小臓子、沙鳴口がある、今これな小臓子、沙鳴口がある。今これな小臓子、沙鳴口がある。今これな小臓子、沙鳴口がある。今これな小臓子で入りがして見るさ 小腹子管内二五六戸(九七五〇)が七八シ沙河口管内一七六戸(六

、 題に本年度上半期越繁者の関

「、地湾口響五十戸の増加を見

「た、沙湾口響五十戸の増加を見

「大、沙湾口響五十戸の増加を見 に浦人饗集地歌だけあつて懸倒別な見るさ、小崗子箭内はさず

局利貸を騙す

ミカヅキ女将の取調べから

悪辣な新事實が暴

鐵道新設工事は

ケ月以上遅延

北滿の水害が祟り

秋山少佐の

昨年同期に比して見るも異常な地図、外人四七、五八な元しこれな四、外人四七、五八な元しこれな四二、一 これに触るさも劣らの状態にある加であり、下半期における新樂も 海軍機雄基着

日登園通】海軍機に依 概とかり がに恋へられて健康に概要が がに恋へられて健康に概要が がに恋へられて健康に概要が がに恋へられて健康に概要が がに恋へられて健康に概要が がに恋へられて健康に概要が がに恋へられて健康に概要が がに恋いる。

東京附近一帯において過程来の大 東京附近一帯において過程来の大 東京附近一帯において過程来の大

後にはソ戦をに不識思惑がの策妨で入心を感はすものあり、その背

オナジ

日満タイピスト學院

イロガ

アル

滿洲日報(廣告部)

電話四四九一番

アサガホニ グリコト

連絡をさりつ、関係に着手した明であり監局は各方面と緊急なる

日本劇場が

赤字で閉鎖

更生の妙案無く

各種鍛工品

(東京特電十八日 東) 地震資金四日 の一角に建つ五子

姙娠女の自殺

生徒募集

中村不折翁書書會

英和タイピスト最に

夏の晩翠御案内 △御家族連れには ▲御宴会には さなり尚一層の御勉品 輝かな美室

本各地名産 玹

五錢 五 調布 0

界各國酒類

食料

品

of the Tasto

支店 小 倉、東 京、京 城 電話二九〇五番八二六一番 本店 祕 岡 市 衛 陸 町 本店 祕 岡 市 衛 陸 町

菱印ハガネ浦鮮一手販御東 京 銅 材 株式 會社

タイピスト生徒募集

著族町交番牌 たばた 商店 交換兼行式にお届けいたします 一本二十二銭

に爲

0

サツボロビールの特責サツボロビールの特責

大連市 電話(二三四九人番

頭取薬フット 思難コようを

発養を

たなったり

譲店

茅自動

棒太行

港日朝明 地海海石 鎮丸丸丸

◆志摩

語

治

療

豫防二

下宿 家施的に待遇

モミ 治療お望の方は

西001年

女中

外交 員入用二十五歲以

外交人

・天帆高級御化粧紙は

腳貯炭場附出張

一安の峠

船

(193)

量の

テニワ樂器店 電二二六一二番 大山通交番トナリ

てが子っ揃

機話三〇五番 版順敦賀町

も御相談申上出しに依る御

乃水

精力 高 ・ 単の の種類 類 の 種類 類

少女の少女計算保

小女

高憲方面へ接觸い 高憲方面へ接觸い 八月 二 日前六時 八月 三 日後三時 八月 五 日後四時 八月 五 日後四時 八月 五 日後四時

画像内 八 城海利通第 七 後六時 果,行 量 鬼,七 第十一日 果,行 量 鬼,七 第十一日 果,行 量 鬼,七 第十一日 果,行 量 鬼,七 第二日

大連支店 ・ 大連支店 ・ 大連支店

八八月月九五九五

店案內

井茶園製 頭痛上

消防殺

三井紅茶改名

関腹をこわさぬ理想的頭痛薬 効果は期待以上! しかも